



Web Fairy Paradise

第8号

今月のフェアリー詰将棋

- ・ 第7回WFPフェアリー作品展
- ・ OFM 第144回出題
- ・ 推理将棋19回出題
- ・

結果発表

- ・ 第6回WFPフェアリー作品展
- ・ 推理将棋18回・新春出題解説
- ・ Fairy of the Forest#18
- ・ OFM 第143回出題

読み物

- ・ Fairy Top IX2008投票結果
- ・



2009/2

はじめに



家の前から四国山脈を見ることが出来るが雪景色となるのが今年の冬は少ない。暖冬なのだろうか。ちなみに私はコートを持っていない。

それにしても私の家は新居浜駅のすぐ近くだが、写真のように閑散としている。遊ぶ所も少ないので詰将棋をするには最適な場所と言えるかも。やや自虐的ですが。

今月号はフェアリー作品展担当の紅月氏の都合により発行がやや遅れることになり、楽しみにされていた方々にはご迷惑をおかけしました。2月は28日しかなかったりして作品展の解答期間が短くなってしまいますが、幸いなことに今月は出題が3作と少なく、何とかなりそうでしょう。

今月号の目玉は何と言っても Fairy Top IX 2008の投票結果発表です。各部門予想通りの作品が選ばれたかどうか・・・皆さんの目でお確かめ下さい。1ptでも入った作品は全て評と共に載せております。

出来ればもう少し投票者数を増やしたかったところではありますが、この辺は来年への宿題としていろいろな面での改善をしていきたいと考えております。

ご意見がありましたらどんどんメールして頂けると嬉しいです。見ているだけでも楽しいですが参加するということはもっと楽しいと思います。

神無太郎氏「x4ccはいかに改装されたか第2回」は都合により今月はお休みします。

【 募 集 】

作品

フェアリー作品、PG、推理将棋はそれぞれの投稿先へ投稿下さい。

読み物

フェアリー詰将棋に関するものに限らず日常のことも研究物でも4コマ漫画からパロディ、イラスト、マイベスト10、自己紹介、何でもOKです。ページが埋まれば私は嬉しい？読者サロンのような感じで送っていただければと思います。

感想

第8号の感想、今後の要望、ご意見等なんでも結構です。是非メールにて私まで

皆様の反応が私の意欲に成りますので是非ご協力をお願いします。

読み物、感想の投稿はこちらまで

たくぼん：takuji@dokidoki.ne.jp

協力いただいている方々のHPアドレス

* ご協力感謝します

妖精都市

<http://www.geocities.jp/cavesfairy/>

詰将棋メモ

<http://toybox.tea-nifty.com/>

詰将棋おもちゃ箱

<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/>

Onsite Fairy Mate

<http://www.abz.jp/~k7ro/>

第 7 回 WFP 作品展 担当 紅月花煉

[作品投稿要項]

- 1) 作品投稿は随時受け付けています
- 2) ルールは不問です。フェアリー系ルールならばかしこでも可です(安南詰 etc)
- 3) FM 等で検討済みの場合はその旨を付記して下さい
- 4) FM 等で検討出来ない場合は検討の手伝いをします

[解答要項]

解答締切：平成21年 3 月 15 日

本作品展は、正式発表とし TOP IX の対象となります。また解答のコメントは結果発表にて掲載いたしますのでご了承下さい

作品投稿及び解答は

webfairyparadise_you@yahoo.co.jp

にお願いします

余詰・近況報告は

<http://circe-pro.cocolog-nifty.com/blog/>

で行っています。確認の上、解答下さい

【入選回数一覧】

たくぼん氏： 12,13 回

神無七郎氏： 7 回

ルール説明

【協力詰】

先後協力して最短手数で受方玉を詰ます

【強欲】

攻方、受方とも、駒取りの手があるときは、駒を取らない手を禁手とする。駒取りの手がなければ、駒を取らない手は有効

【安南】

味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる

【最悪詰】

攻方はなるべく相手玉が詰まないように王手し、受方はなるべく早く自玉が詰むように応じる。千日手は許容するものとする

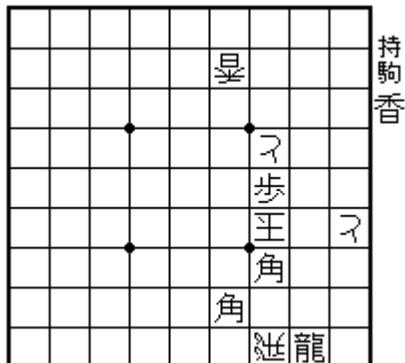
【前節】

今回は僅かに 3 題という結果です。解答期間が何時もより少し短いのでちょうど良いかもしれませんが

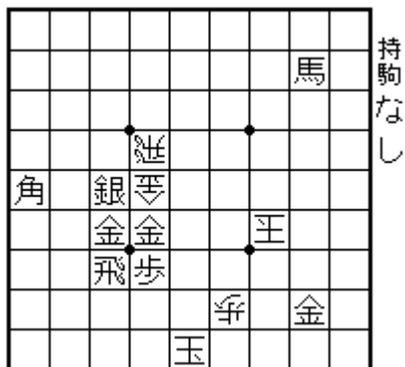
今月号は TopIX の発表がありページ数もかなりの物になる事が予想されるのでこちらはこの位のボリュームが良いのかもしれませんが

今月も解いていません。これからゆっくり解きます。難易度は…不明です。多くの解答お待ちしております

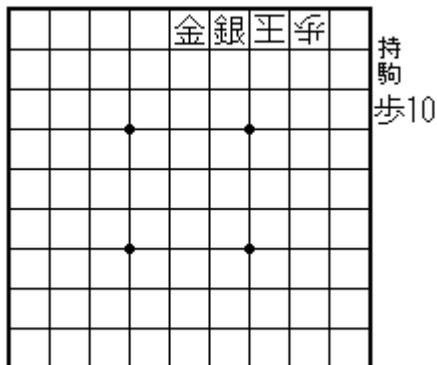
第 1 番 たくぼん氏作 安南協力詰 5 手 C+



第 2 番 たくぼん氏作 最悪詰35手
「万有引力」 C+(8手目以降)



第 3 番 神無七郎氏作 強欲協力詰 57 手 C+



詰将棋メモ

推理将棋第19回出題

将棋についての会話をヒントに将棋の指し手を復元するパズル、推理将棋の第18回出題です。はじめての方は

どんな将棋だったの？ - 推理将棋入門

(http://toybox.tea-nifty.com/memo/2007/05/post_53f2.html) をごらんください。

解答、感想はメールで2009年2月20日までに TETSU まで (omochabako@nifty.com) メールの題名は「推理将棋第19回解答」でお願いします。

全解答者から抽選で1名に賞品リスト (<http://www.ne.jp/asahi/tetsu/toybox/tenji/shohin.htm>) からどれでも一つご希望のものをプレゼント！

推理将棋第19回出題

担当 タラパパ

3題すべて未発表の新作です。検討の甘い担当としては怖くもありますが(^^;

初中級のお二人は1月に続く連続登場、たくぼんさんの「オーメンⅢ」の謎とは？

19-1 初級 はらたつと作

秘密の外周SHOW 10手

余計な駒を取らずに外周だけで攻められる駒といえば？

19-2 中級 渡辺秀行作

4段目の駒打 9手

4段目に打って力を発揮する駒は「アレ」ですが平凡ではありません

19-3 上級 たくぼん作

オーメンⅢ？ 10手

6手目に66飛は不可能ですが、作意も66と無関係ではないかも？

19-1 初級 はらたつと作 秘密の外周SHOW 10手

「さっきの隣の将棋はあっけなかったね。」
「10手で終わったヤツだろ。後手は将棋盤の外周の着手しかなかったのに最後は持ち駒なしでピッタリ詰んじゃった。」

「先手は安い駒から動かしているからダメなのかな？」

(条件)

- ・ 10手で詰み
- ・ 後手の着手は外周のみ(1筋、9筋、1段目、9段目)
- ・ 最後は持ち駒なし
- ・ 先手は価値の安い駒から順に動かした(安い順:歩香桂銀金角飛玉)

19-2 中級 渡辺秀行作 4段目の駒打 9手

「快勝だ！9手で詰ませたよ。4手目の玉をうまくとがめたよ。」

「それ以降は9筋の手はなかったみたいだね。」

「うん。4段目に駒を打つ手が6筋以外で2回あったよ。」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 4段目に駒を打つ手が6筋以外で2回あった
- ・ 4手目の玉以降9筋の手はなかった

※「それ以降は9筋の手はなかった」は、それ以前にあったことを保証しておりません。

19-3 上級 たくぼん作 オーメンⅢ？ 10手

「たくぼんさんの初手歩突きで始まった将棋どうなったの？」

「不成の手は2回で、10手で負けたんだって・・・相変わらず弱いなあ」

「途中で66飛に『オーメン！』って叫んでんだけど・・・」

「でも6手目じゃなかったんで関係なかったって笑ってたよ」

(条件)

- ・ 10手で詰んだ
- ・ 初手は歩
- ・ 不成が2回
- ・ 66飛という手があった

Onsite Fairy Mate 第 144 回出題

開催日 : 2009 年 2 月 8 日 (日)
 解答締切 : 2009 年 3 月 7 日 (土)
 解答発表 : 2009 年 3 月 8 日 (日)

小林看空 氏作

Isardam 協力自玉詰 8 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
		王							三
									四
									五
									六
									七
		王							八
									九

持駒 飛角

【ルール 説明】

Isardam (タイプ A)

同種の敵駒の利きに入る手を禁止する。
 成駒と生駒は別の駒として区別する。
 以上の条件は王手の概念にも適用され、玉を取ると同種の敵駒の利きに入る場合は王手とみなさない。

協力自玉詰 (=ばか自殺詰)

先後協力して最短手数で攻方の玉を詰める。

本作の解答を E-mail で管理人まで送ってください。(janacek789@ybb.ne.jp)

【本サイトへのメールについて】

解答や感想など、本サイトにメールを送っていただくときに、メールの件名に次の単語のうち一つ以上を入れるようにしてください。

「OFM」(小文字でも可)、「解答」、「感想」これらの単語を件名に含むメールが迷惑メール扱いされないよう設定しました。確実にメールが届くよう、ご協力をお願いします。

【コメント】

今回の出題は第 141 回でも出題した Isardam です。とは言っても、今回の Isardam は前回と異なり、Isardam の設定が王手に優先するという過激な方の Isardam です。

(前回の Isardam は「タイプ B」という穏やかな方の Isardam でした。)

このサイトでこのルールの作品を出題するのは、実質的には初めてですので、ルールに慣れて戴くための特設ページを用意しました。

Isardam 作品の紹介

(<http://www.abz.jp/~k7ro/misc/Isardam-Kankuh.html>)

こちらに看空氏の Isardam 作品 (いずれも 1996 年に Online Fairy Mate に発表されたもの) を紹介していますので、本作の解図の前にぜひご一読ください。解答募集期間も通常より長く 4 週間としていますので、じっくりと取り組めるとと思います。この作品、おそらく一度見たら一生忘れられないような詰上りだと思います。

担当 神無七郎

【Isardam 作品の紹介より 1 作紹介】

小林看空作 / OnFM / 1996/2/25

Isardam ばか自殺詰 4 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
		王							五
王									六
									七
									八
									九

持駒 角

84 角 97 角 93 角成 86 角成 まで 4 手 Isardam 独特の受けですが、「成駒と生駒を区別する」という Isardam の特徴がよく出ている手順です。例えば、初手に 93 角と打つと 97 角が受けになりません。なぜなら 97 角は 75 角生を防いでいますが、75 角成は防いでいないからです。(七郎氏解説より)

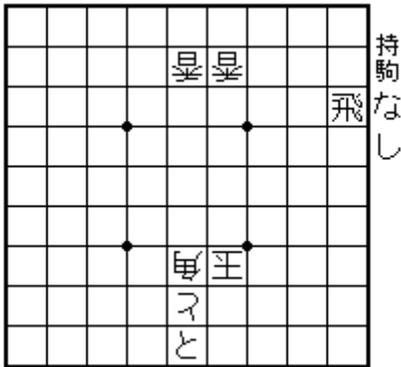
【初めに】

今回は私事の為にWFP発刊に影響を与えてしまい申し訳ありませんでした。今後はなるべく避けたいと思います。次回に前年の解答成績を発表したいと思います

【解答成績】

解答者：4名
全題正解者：4名
新規解答の隅の老人B氏でした。今後も宜しくお願いします
何時もは、かなり分散して原稿を書いています。今回は時間が2日しかないという……時間がない中での原稿作成が此処迄大変とは思いませんでした

第1番 シン氏作 アンチキルケ協力詰7手



【作意】

17飛生 38玉 57飛 /28飛 39玉 84角 48と 49と 迄7手

【作者コメント】

不成をわかりにくくするにはどうしたらいいのか、試してみたもの。これでは失敗ですね。とにかく入門編ということで。香配置が辛い。

【担当コメント】

不成の意味付けは、成れば攻方の効きが強くなり過ぎて39に逃げる事が出来なくなるという非常に単純な物です。見えにくい手順ではないと思いますが最終2手が見えないと意外に困るか

もしれません。香2枚の配置が少し残念と言えれば残念ですが仕方ないのでしょうか

【短評】

たくぼん氏

これは結構時間がかかりました。詰型がパッと見えないし、43飛成～32龍～21龍がそれらしく見えたので。57角の存在意味を考えて何とか解けました

神無七郎氏

少し紛れに誘われましたが、やはり51に利かせたいということで、角の入手に行き着きました。今までのシン氏作と比べると地味？

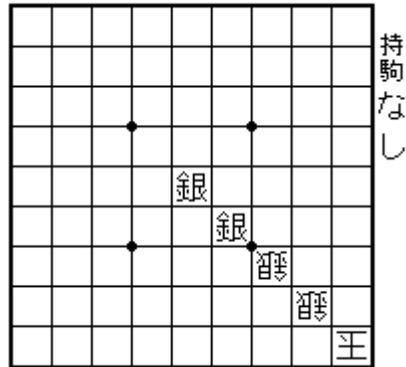
隅の老人B氏

取るに取れぬ魚屋の猫。さあ、取ってご覧と大見得を切る

雲海氏

不成に限定打に移動合と盛り沢山な内容

第2番 たくぼん氏作 Messigny協力詰9手



【作意】

28銀 /55銀 18玉 27銀 28玉 37銀 17玉 28銀 同銀 /55銀 18銀打 迄9手

【作者コメント】

Messignyばか詰作品展は投稿も無いので終了してこちらへ…ちょっとした初心者用パズルです

【担当コメント】

斜一線の初形が綺麗です

【短評】

たくぼん氏

まあ初形だけでしょうね

神無七郎氏

これはまあ形を楽しむ作ですね。次は金版の縦一線か横一線でしょうか？

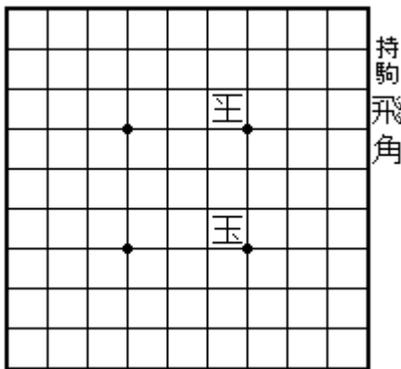
隅の老人B氏

一つの発見？いいえ、立派な創作、完成品。取ったり、交換したり。ああ、ややこし。

雲海氏

実はMessignyを初めて解きましたが、5手目の時に交換と駒取りの選択ができることに気づき、魅力を感じました

第3番 雲海氏 アンチキルケ協力自玉詰10手



【作意】

16角 54 玉 59 飛 57 飛 27 角 65 玉 69 飛 68角 38 角 47 飛成 迄 10 手

【作者コメント】

詰め上がりからの逆算です。当初の目的は飛角のバッテリーを合駒で発生させることでしたが、それだけでなく望外にも双裸玉になってしまいました。前例作、類作が心配ですが。優しくもなく、易しくない（と思います）作品ですが、よろしく願います

【担当者コメント】

何もない所から飛角のバッテリー構築→両王手の詰上がりになります。この形から限定手順で出来るのだから完璧でしょう

ところで、神無七郎氏の短評によるとこの図はもず氏（未発表）が4年前に見つけていたみたいですね（詳しくは神無氏短評で）。氏とのバツィングとは今後の作品が楽しみです

【短評】

たくぼん氏

アンチキルケ式両王手が見事。これが双裸玉で表現できるとは完璧でしょう

神無七郎氏

最初は無理やり包囲網を作ろうとして苦戦。両王手の詰上りを発見したときは思わず快哉を……のはずだったのですが、妙な既視感がありました。実は、これと全く同じ図をもず氏に見せて貰ったことがありました。2005年6月のことです。これだけ素晴らしい作品ですから、当然正式発表されるだろうということで、

「アンチキルケ作例集」

<http://www.abz.jp/~k7ro/book/AntiCirceStudies/index.htm>

にも収録していなかったのですが、その後なぜか正式発表はありませんでした。もちろん正式発表は雲海氏が最初ですし、この図は今後も「雲海氏作」として残すべきだと思います。ただ、個人的には初めてみた図ではないので、感想を書くのはとても難しいです

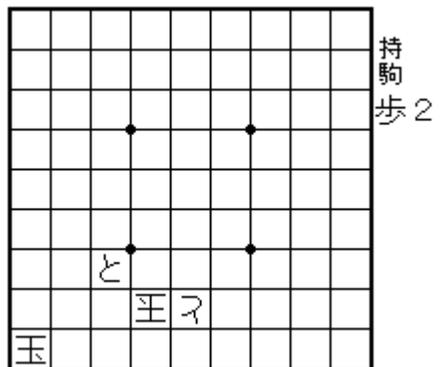
隅の老人B氏

見事に決まった両王手。考え疲れた、それでも万歳！初手の発見に何日？それを言うと愚痴になる

雲海氏

拙作。双裸玉の基本「合駒→玉の移動→合駒の移動」です。アンチキルケらしさが詰め上がりのときしかないのが寂しいですが

第4番 たくぼん氏 協力自玉詰26手



【作意】

67と 78 玉 68 と 87 玉 78 と 76 玉 87 と 67玉 68 歩 同と 77 と 57 玉 67 と 58 玉

57と 59玉 58と 69玉 59と 78玉 69と
87玉 78と 同と 88歩 同と 迄 26手

【作者コメント】

とんびがくるとと輪を描いたという感じです。できれば九州Gに送りたい対子図式ですがばか自殺詰ですので残念

【担当者コメント】

何もない空間での1回転と、と金周囲の1回転。特に前者の一見無駄に見える手順が面白い作品だと思います

【短評】

たくぼん氏

一度解けても手順を忘れてしまう・・・そんな作品です

神無七郎氏

手数無駄にしか見えない序盤の1回転が面白い。収束から先に考えると易しいですが、こういう何もなさそうな構図にちょっとしたトリックが隠れている作品は大好きです

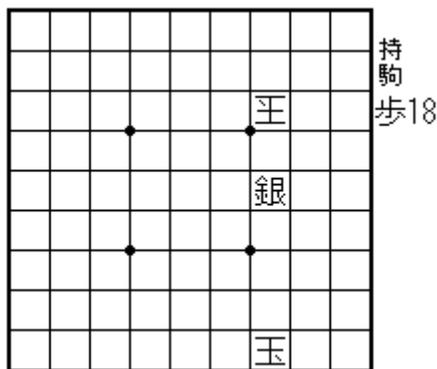
隅の老人B氏

これは詰上がり図の想定が出来る。あとは、王との楽しい散歩。町内一周、少し草臥れた

雲海氏

第1感78とでしたが、あっさり手数オーバー。67とでしたか…

第5番 神無七郎氏 強欲協力詰59手



【作意】

34歩 23玉 24歩 14玉 15歩 同玉 26銀
24玉 25歩 34玉 35歩 45玉 46歩 同玉
37銀 35玉 36歩 25玉 26歩 16玉 17歩
同玉 28銀 26玉 17銀 36玉 37歩 同玉

28銀 47玉 48歩 36玉 37歩 26玉 27歩
16玉 17歩 25玉 26歩 同玉 27銀 37玉
38銀 36玉 47銀 26玉 27歩 17玉 18歩
同玉 19歩 27玉 28歩 37玉 38銀 26玉
27銀 17玉 18歩 迄 59手

【作者コメント】

第5回WFP作品展の強欲協力詰(たくぼん氏作)に感銘を受けたのでその収束に出てきた筋を元に趣向作を作ってみました。趣向手順は簡単ですが収束がちょっと難しいかもしれません

【担当者コメント】

時間の都合上趣向部分の発見迄しか行っていないのですが問題はその後収束部分で、相当難しかったようです。趣向部分は歩を2枚紐付きで並べて置く事で銀を取らせないようにするという非常にシンプルな仕組みで出来ています

【短評】

たくぼん氏

24手目17銀に思い至るまで四苦八苦。最後は伝家の宝刀の逆算法で解いてしまいました。上手いものです。完全に強欲詰は簡単な概念を吹き飛ばしてしまいましたね

隅の老人B氏

まずは王銀歩で最終図を考える。これがなかなか思いつかない。突き歩詰、恐れ入りました。6段目までは、なんとなくでしたが、それから先は長かった。持駒歩が18枚、もっと多くても良いよ、と七郎さんの声

雲海氏

前半の趣向部分は楽に見つけられましたが、17銀の発見からが大変でした。詰め上がりを想定して何とか解けました。

【総評】

たくぼん氏

推理将棋・PGの投稿もお願いしたいですね。(えっ私・・・がんばります)

神無七郎氏

もう既にシーズンが始まっているのですが、今はまだ軽い…そう、花粉症の季節です。きっと次の号が出る頃には半病人状態だと思いますので、難しい作が来ないように祈っています

Fairy of the Forest #18

- 2008年11月01日： 課題発表：対子図式（協力詰）
- 2008年01月15日： 投稿締切
- 2009年01月18日： 出題
- 2009年02月15日： 解答締切
- 2009年02月18日： 結果発表

■ 結果発表

隅の老人B－暇に任せて、皆さんのHPを彷徨。たくぼんさんと、Fairy of the Forest #18を発見です。

今回からWFPに移管したことがあまり広まっていなかったみたいですね。でもまあ、元々広まっていないし（自虐）……。継続していけばそのうち定着していくのではないかと、楽観的に考えています。

そんな中、雲海さんが初解答。これは嬉しかったです。

【今回の解答者】

（敬称略、到着順、○は全題正解者）

- 神無七郎、○隅の老人B、○たくぼん、○雲海

酒井博久

- 18-01 赤土陽一 協力詰6手（受先）
「帰省」

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一										
二										
三						銀				
四						科				
五										
六			銀	科	王					
七				翁						
八										翁
九										

持駒 なし

54 馬 65 銀 45 玉 54 銀生 55 玉
64 角 まで6手

赤土（作者）－この詰め上がりを作ってみたかっただけです。不動駒も2/7と多く、偶数手詰において、駒を取るのがワンテンポ遅れるところが唯一の取り柄か。

隅の老人B－初手に気が付けば、簡単。口で言うのは、易しいけれど。

☆易しいのはともかく、毎回狙いを持って作られている点はよいと思います。

雲海－玉が都に戻るから「帰省」？ 確かに王様は田舎生まれではないか。

☆この作者の場合、作品そのものよりタイトルの意味がより難解なことが多いようです。

今回の作者の原稿にはタイトルの意味ははっきりとは書かれていないのですが、再投稿（本図は最初の投稿図を改良されたもの）の際のコメント中に「（前図は）玉に他の駒が集まってくる感じがあまり出ていませんでした」という表現があったので、王様が家来を引き連れて帰京するイメージがあったのではないかと推測されます。

神無七郎－「帰省」はお正月の出題を意識しての命名でしょうか？

55 玉から出発して「ミニ・父帰る」にする手もあったかも。

☆そのほうが詰上りがより強調されるように思います。赤土さん、ご一考ください。

たくぼん－18馬は余りにも遠い。36か45角位の方が67馬を取る紛れが生きる気がします。

☆この意見ももっともなのですが、18馬と遠くに置いたのは上記のような作者の意図が関係しているのでは？

■ 18-02 たくぼん 協力詰 8手 (受先)

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
			馬		馬				三
									四
									五
			飛		飛				六
				玉					七
				角					八
				角					九

持駒 桂2

67 金 49 桂 56 玉 48 桂 同飛生
67 角 47 玉 37 金 まで 8手

たくぼん (作者) 一形だけと言われそうですね。

☆次の 03 もそうですが、対子図式と対称形というのは相性がいいんでしょうかね。

隅の老人B一持駒桂2枚じゃ8手で詰まない。何か落ちてないかな。そうだ、質駒を作ろう。

☆質駒を作るのは、受先協力詰の基本手筋の一つですね。問題はその質駒が何かですが・・・。

神無七郎一協力詰格言「金は自らのトドメに」。受先形式の協力詰を作ろうとすると、初手金打で余詰むことが多いのでこの初手は分かり易かったです。

雲海一飛をとるのかと思いきや、やっぱり金でしたか。

☆やはり金はトドメの駒として最も使いやすいようです。手順のほうは受方飛生も入っていますが、ちょっと薄味？

たくぼん (作者) 一67(47)飛の紛れが成生非限定となるのがねえ。1段上げると余詰ですし・・・。

☆1段上げると、初手66(46)飛でも詰んでしまいます。つまり、66 飛以下、48 桂、55 玉、66 角、46 玉、36 飛、47 玉、39(59) 桂までです。

最後の桂馬が打ててしまうんですね。残念。

■ 18-03 小林看空 協力詰 17手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
馬	香						香	馬	一
	龍						龍		二
				王					三
		銀				玉			四
				王					五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

73 龍 63 銀 33 龍 52 玉 82 龍
72 銀 22 龍 63 玉 33 龍 74 玉
44 龍 64 香 84 龍 63 玉 64 龍左
52 玉 53 香 まで 17手

小林看空 (作者) 一簡単な仕掛けですが・・・。

☆受方の2枚角で攻方の2枚龍がピンされていますので、攻方はいかに受角の利きをくぐり抜けるかがポイントになります。

たくぼん一成生の違いで逃げ道が作れるかが決まる。楽しく解図できる佳作。香合限定も見事。

☆74 銀を移動させてそこに玉が行き、それから64 香合——これが手品のタネでした。と、筋書きだけ書けば簡単なんですがね。

雲海一最後まで左右対称形だといいなあ、と思いましたが、さすがに高望みですね。

神無七郎一3段目以内でカタをつけようとして少し悩みました。

初手は右か左かで迷いましたが、解けた後で

考えると左右対称の方が良かったように思います。

☆確かに完全対称形にしてもよかったですね。初手迷わせる意味は、そう大きい要素ではないように思いますし。

隅の老人Bー根気と暇、七郎さんじゃないけれど、これも執念。竜と角の攻防戦。闇雲流、ここにあり。

☆七郎さんがどこかで「執念」と言っていたか？ 「闇雲流」は強腕解答者の流儀でしょうか。

■ 18-04 神無七郎 協力詰 25 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
									四
				馬					五
									六
						龍	と	と	七
								銀	八
					飛	金		王	九

持駒 角金銀

28 銀 同龍 29 金 同龍 46 角
37 金 同角 28 龍 29 金 同金
28 角 同金 39 飛 29 角 同飛
同金 46 角 37 飛 同角 28 金
同角 同角生 39 飛 同角生 29 金
まで 25 手

神無七郎（作者）ー課題に合う作ができなかったもので、ちょっとインチキをして（27 と・17 との配置）対子ということにしました。

☆普通だったら金2枚にする所ですか。「イオニゼーション」の原図の「自陣と金」をちょっと思い出しました。

雲海ー普段、合駒調べは面倒ですが、これは楽しく感じました。リズム感と統一感があるから

かな。

☆「46 角～37 合～28 合～39 飛」という一連の流れが繰り返されるのが心地良さを生み出していると思います。

たくぼんーさらさらと一筆書きみたいに限定合5回。9手目29金と先に打つのもいい感触だし、収束の連続角生も凄いですね。

☆受方55角を39まで生で呼んできて49飛の横利きを遮るーこれもストーリーだけ書けば簡単なのですが、実に巧くできています。

隅の老人Bー解けてただ一言、「巧妙」。いくら協力詰と言っても、都合の良い応手ばかり。呆れる、上手く出来てる。

☆角に対する連合や最下段の飛車に対する合駒は既成の筋ですが、その組合せ方に作者の発想の豊かさがうかがえます。

【総評等】

たくぼんー今回は肩のこらない楽しい作品が多かったです。解図30分でした。

☆さすがに速いですね。

神無七郎ーさすがに4題で長編なしだと少し淋しいですね。

ところで次回の課題に「無防備図式」とかはいかがでしょうか？

☆実力者にはやや物足りなかったでしょうか・・・。

なお、次回以降の課題およびスケジュールについては、この後の記事をご覧ください。

★Fairy of the Forest

～今後のスケジュールと創作課題

WFP への移管に伴い、今後のスケジュールを以下のように変更します（都合により若干のずれが生じることがあります）。

①春

02 月 18 日：課題発表：九州G連動 ※2月号

04 月 15 日：投稿締切

04 月 18 日：出題 ※4月号

05 月 15 日：解答締切

05 月 18 日：結果発表 ※5月号

②夏

05 月 18 日：課題発表：FOF 独自 ※5月号

07 月 15 日：投稿締切

07 月 18 日：出題（冬の課題設定依頼込み）

※7月号

08 月 15 日：解答締切

08 月 18 日：結果発表 ※8月号

③秋

08 月 18 日：課題発表：九州G連動 ※8月号

10 月 15 日：投稿締切

10 月 18 日：出題 ※10月号

11 月 15 日：解答締切

11 月 18 日：結果発表 ※11月号

④冬

11 月 18 日：課題発表：FOF 独自 ※11月号

01 月 15 日：投稿締切

01 月 18 日：出題（夏の課題設定依頼込み）

※1月号

02 月 15 日：解答締切

02 月 18 日：結果発表 ※2月号

次回（#19）の日程は『春』の出題になりますから、以下のような日程になります。

また、課題は九州G（普通話）と連動しますから、「最終手＝香」となります。

（七郎さん提唱の「無防備図式」は、『夏』の課題案としておきます。）

Fairy of the Forest#19

■ 2008 年 02 月 18 日：課題発表：最終手＝香（協力詰）

□ 2008 年 04 月 15 日：投稿締切

□ 2009 年 04 月 18 日：出題

□ 2009 年 05 月 15 日：解答締切

□ 2009 年 05 月 18 日：結果発表

「最終手＝香」というのは協力詰にはあまりそぐわない課題かも知れませんが、作家の皆さんの腕の見せ所。

多数のご投稿をお待ち申し上げます。

宛先→酒井博久（sakai8kyuu@hotmail.com）



Onsite Fairy Mate 第143回出題解答

開催日 : 2009年 1月11日(日)
 解答締切 : 2009年 1月31日(土)
 解答発表 : 2009年 2月 1日(日)

神無七郎作

強欲協力詰 85手

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
										一
							銀	王		二
										三
										四
										五
										六
										七
										八
銀										九

持駒 銀歩18

【ルール説明】

強欲

攻方・受方とも、駒取りの手があるときは駒を取る手を優先する。駒取りの手がなければ、駒を取らない手を選択できる。

協力詰(=ばか詰)

協力して最短手数で受方の玉を詰める。

【手順】

23銀打 13玉 14歩 24玉 25歩 同玉
 34銀生 14玉 23銀引生 24玉 25歩 35玉
 36歩 同玉 45銀 25玉 34銀引生 35玉
 36歩 46玉 47歩 同玉 56銀 36玉
 45銀引 46玉 47歩 57玉 58歩 同玉
 67銀 47玉 56銀引 57玉 58歩 68玉
 69歩 同玉 78銀 58玉 67銀引 57玉
 66銀 同玉 67歩 76玉 77歩 86玉
 87歩 75玉 76歩 同玉 77銀 87玉

88銀上 96玉 97歩 85玉 86歩 75玉
 66銀 86玉 77銀引 75玉 76歩 65玉
 66歩 64玉 65歩 同玉 66銀 76玉
 77銀上 85玉 86歩 74玉 75歩 64玉
 65銀 75玉 76銀引 84玉 85銀 95玉
 96歩 まで 85手

【解説】

本作の前半は銀2枚が8手一組で斜めに移動する追い趣向です。1サイクルで歩を2枚消費しますが、何せ持歩は18枚もありますから、駒不足の心配はありません。問題は趣向が終わった後の40手を越す収束です。「強欲」というのは微妙な条件で、盤上の駒が消えないように注意しないとイケない反面、下手に盤上に駒を残すとその駒を取らざるを得なくなって不詰になることが多々あります。そのために、歩を据えたり消したりする細かい配慮が必要です。本作の手順で「強欲」らしい手筋が出てくる場面を、いくつかピックアップしてみましょう。

45手目67歩～49手目87歩：歩を複数並べて、1枚は盤上に残るように準備する
 67手目66歩：67歩を残したまま後で取らざるを得なくなるので、先に消去する
 77手目75歩：これも取れる駒を複数にして1枚を盤上に残す頻出手筋

本作の収束ではこれ以外にも、細かい配慮が必要です。例えば、

61手目66銀：86歩を消去して後の85玉を可能にするなどは、強欲条件に直接関連した手筋ではありませんが、手の選択肢が限られる状況が多い強欲詰では、こういう展開も頻繁に出てきます。

飛角香などの飛び道具を使うと「強欲詰」は合駒で簡単に詰んでしまうことが多いのですが、小駒だけとか使用駒に制限がある等の特殊状況下では意外と手強い手順が出現します。このルールの真価が発揮されるのは、きっとこれからです。

→動く盤面で鑑賞する

(<http://www.abz.jp/~k7ro/solve/TsumeML.html?prob143.xml>) (Flash Player 9が必要)

す)

→動く盤面で鑑賞する

(<http://www.abz.jp/~k7ro/solve/TMLView.html?probl43.xml>) (Silverlight 版)

(Silverlight 2 が必要です)

【正解者及びコメント】 (正解 2 名 : 到着順)

隅の老人 B さん

暇、暇潰しに解いてやろうで、着手。99銀が置いてある、こちらの方に追うのだな。どちらを取るの? で追いました。41手目までは順調、ここから先が長かった。「収束で手こずる」、あれやこれやと日がな一日、暇潰し。幾日かかったやら、成る程、これは面倒だ。ようやく解けて、よくまあ、こんな作品が創れるな。ほとほと感心です。

☆ 締切 1 週間前まで解答者ゼロの状態が続いていたのですが、それを救ってくれたのが隅の老人 B さん。正に「解図は根性」ですね。ちなみに作る方は、「創作は執念」としておきましょう。

現在では機械検討が利用できるのですが、棋力が(あった方が良いでしょう)全てではありません。「きっとこれより良い図があるはず」という信念を持ち続けられるかどうか重要です。

たくぼんさん

それにしても七郎さんが創ると強欲協力詰でさえこんなに難しくなるんですね。前半の趣向は 3 分で分かりましたが、その後の収束でかなり悩みました。(1 週間以上)特に、86歩と 67歩の邪魔駒消去が凄い! 67歩消去の意味付けは強欲ならではですね。本作のおかげで今後、強欲系も創る方が増えそうで、今後が楽しみです。

☆ たくぼんさんは解答点数 100 ポイントや 3 連覇が掛かっているので、今年は特に楽しみです。

昨年鬼門(?) だった年初の出題もクリアしたので、パーフェクトもありうると思います。頑張ってください。

☆ ここしばらく管理人の自作の出題が続きましたが、次回は投稿作品の出題を予定しています。

過去の作例が少ないルールなので、どうやってルール説明をしようかと思案中です。少なくともいつもの無駄口はカットになるでしょうね。

(2009. 2. 1 七郎)



詰将棋メモ

推理将棋第 18 回出題解答

担当 タラパパ

出題日 : 2008 年 12 月 5 日
 解答締切: 2009 年 1 月 20 日

18-1 初級 渡辺秀行さん作 連珠将棋 9手

「隣の将棋変じゃない?なんか33と44ばかり指してるみたいだけど」
 「本当だ。6回もあるよ。おっと、もう詰んじやったのか。9手とは短かいね」
 「そう言えば、成った手の直後で飛車が動いていたね」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 33と44の着手が合計6回あった
- ・ 成る手の直後の手で飛車が動いた

出題のことば (担当 タラパパ)

33と44の手ばかりで、本当に詰むのでしょうか?

推理将棋18-1 解答 担当 タラパパ

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金		金	銀		香	一
			飛	玉			馬		二
歩	歩	歩	歩	歩		馬	歩	歩	三
					桂				四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 歩

- ▲ 7六歩、▽ 5二玉、▲ 3三角不成、▽ 4四歩、▲ 同角不成、▽ 3三桂、▲ 同角成、▽ 6二飛、▲ 4四桂 まで9手で詰み

渡辺さん、新人とは名ばかり。解図力も抜群な上に条件付け巧者で、すでにベテランの域にあ

る作者です。次々に優れたアイデアを発掘し、推理将棋の次代を背負う担い手と見ています。今後の登場機会も多いと思いますのでご期待ください。

さて本作、わずか9手のうち6手が33と44の着手といえ、これしかない手順ですが、いかにも目の付け所が素敵です。問題文を見て「ん?」と注目させる。「そんなことができるの?」そして知らずに解き始める(笑)

「成った手の直後で飛車が動いた」も、少条件で成るタイミングを限定させる手馴れたものでした。

33や44の言葉から連想される『連珠』。推理将棋では工夫をこらしたタイトルもまた楽しめます。

はなさかしろう 「角打ちの詰みは連珠手が一歩足りず断念。76歩、飛車の移動手、それに玉が危険地帯に動く手で連珠手以外の3手が費やされてしまうのですが...44桂があった! 狭いエリアでの手順の遣り繰りが面白い問題でした。」

■33桂で33角の手順ですね。

ミニベロ 「これは軽妙な手順です。条件もいい。掘り出し物ですね。連珠の場合、33や44では先手(黒)の負けですが。」

■推理将棋の世界では、33や44は先手の勝ちが定着しております。ホントか?

リーグ戦ファン 「この条件は先手角がダンスするしかないので、初級にふさわしくロジカルです。素晴らしい。角がどこで成るか、と、62の駒選択(飛か銀)を、1条件で片付けるところがうまいです。」

■おっしゃる通り、ロジカルに解ける作品で、慣れた人なら条件を見ただけで34桂までの詰みに気づく?

渡辺 「締切が長いから問題のレベルを上げましたね。本作(拙作)以外は難問だと思います。」

■上げたつもりはないのですが、新年だというのに解答者数が減ったということは...
(汗)。

はらたつ 「先手は76歩が必須なので残り4手が「33」か「44」。後手は「33」か「44」を2手指すことになるので、33で桂を44で歩を取らせてフィニッシュは44に桂を打つ手順だろうとみえてきた。あとは、成る手の直後に飛車が動くようにすれば。。。クリアです。」

■後手が33や44の手を3回指すことは不可能。これはロジカルに決まりますものね。

神無七郎 「2手目に焦って44歩としてはいけないんですね。条件に合わない手を指す不利感をうまく使った問題。」

■先に44歩を突いてしまうと、33桂と跳ねて貰う余裕がなくなってしまう。うまいですね。

S. Kimura 「角が往復することに気付いて、どうにか解けました。」

■軽趣向のような味もあって。

たくぼん 「こんな条件が成立するとは夢にも思わない。拍手。」

■たくぼんさんも、こんな条件を見つけましたらぜひ投稿してください。即採用ですから。

竹野龍騎 「先手の33, 44は禁手なので、43桂で詰ますのかと思いました(嘘)」

■ふふふ、題名は『連珠禁手将棋』でしたか(笑)

はてるま 「とどめも「44」で仕上げたのが洒落てますね。」

■こうでなくてはねえ。

高坂 研 「考えやすい条件で、理想的な客寄せ作。」

■こんな作品、詰パラでも欲しいのでは？

(笑)

正解：12名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
諏訪冬葉さん たくぼんさん 竹野龍騎さん
はてるまさん はなさかしろうさん
はらたつとさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

18-2 中級 はらたつとさん作 どちらの成りでショー 9手

「たった9手で詰みましたね」
「最後は同地点にどちらの大駒でも成り込めたんだけど、詰むのは片方だけだった。途中で不成が1回だけあったよ」
「歩頭の大駒の方は詰まないんですね」
「先手は3手連続で同じ駒を動かしたのが勝因だね」

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 最終手は大駒が同地点に両方成れたがどちらかで詰んだ
- ・ 詰まない方の大駒は歩頭にあった
- ・ 不成が1回だけあった
- ・ 先手は3手連続で同じ駒を動かした

出題のことば (担当 タラパパ)

片方の大駒でしか詰まない大駒とは何？

推理将棋18-2 解答 担当 タラパパ

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	
二		飛			王					
三	歩	歩	歩	歩	龍	歩	歩	歩		
四						角			歩	
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩		歩	歩	歩	歩	
八										
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 角歩

▲ 7六歩、▽ 1四歩、▲ 4四角、▽ 1三角、
▲ 5八飛、▽ 5七角不成、▲ 同飛、▽ 5二玉、
▲ 5三飛成 まで9手で詰み

成ることのできる一地点に2枚の生大駒をフォーカスする手順、これが意外なほど少なくありません。たとえば不成1回を2回にすると、他の条件をすべて満たす別手順が生まれる際どい紛れも。

それでも本作、手数も短くそう難しくはなからうと思っていたのですが、解答者の感想を見ると見込み違いだったようです。

後手の歩頭に44角と据え、その間に後手の角を使って57に一穴を穿ち、28飛車を働かせる。実に効率のよい手順。

はなさかしろう 「魅力的な紛れが多く、難問でした。後手の大駒を取りに行くとき侵入した角がフリーズするし、歩頭の打駒の方が働きが弱くなりがち。角打ちは手数不足、飛打ちは詰み形が見えず。ところが... 先手の飛車の活用には手数がかかるという先入観があったのですが、後手玉が一手で死地に入るとは！ここでも6筋の紛れがあり、不成一回条件が最後まで強烈に利きました。」

■飛車を42で取ろうとすると不成1回ではNG。22角を不成で取って44角と打つような筋、6筋から飛車の侵入を図る筋も考えられますが、いずれも他の条件が満たせません。意外なことに不成は後手の着手でした。

ミニベロ 「条件に工夫が感じられる、豪快な手順です。3条件でまとめたところです。」

■ミニベロさんの先行作（9筋からの手順）はたしか3条件。条件は1つ増えましたが、最初の2条件がどことなく愉快。

リーグ戦ファン 「修正条件「先手が3手連続」のおかげで、極端に条件が絞られたので、これもロジカルに解けました。この修正条件がつくなら、こっちが初級でもおかしくなかったですね。筋が全然見えてなかったので、「初手は飛」だったら私は相当に悩んだと思います。お互いに5筋を狙う角、端から行く手と44

(66) から行く手があるのを、先手ルートを先に「歩頭」で44に決めることで縛ったわけですね。なるほど。」

■手順前後を見落としがちなのが担当の弱点で。折角の初登場に水を差してしまったのは不覚でした。作者からの連絡は早かったのですが、早見えする解答者の数名から手順前後解を頂戴しました。

渡辺 「今回の最難関。雲をつかむような条件から答がパチッと決まる。秀作。「不成1回」だけで筋が限定されているのが巧い。不成2回であれば22角生から44角生の筋や33角生から42角生の筋がいくらかでも見付かるのに1回のは仲々見付からない。「3連続」の条件により（角で飛車を取る手順を諦めやすくなったので）急激に易くなったと思います（それでも難問ですが）。もう少し巧い限定法がなかったのでしょうか？」

■リーグ戦ファンさんが悩むと言われた「初手は飛車」なんていいかも(^)

渡辺（1月30日コメント） 「「初手は飛車」とか「5手目は飛車」のように5手目以内に飛車を使うことをあかしてしまうと、飛を取って打てるのは7手目以降なので、自陣飛車の移動が確定します。したがって、自陣飛車の活用が目が行くので、もっと易しくなると思います。

・3手目は角の着手

くらいが一番悩ましい限定条件かもしれません。」

神無七郎 「隠れた題名は「どっちの歩頭でショー」？自分の歩に腰掛ける形はかなり無理があるのですが、そちらを先に読んでしまいました。」

■不成条件さえなければ、そちらも9手で可能。う〜ん、紛れが深い。

S. Kimura 「追加条件のお蔭で、先手の飛車で詰ますことに気が付きました。」

■一見、先手の飛車を使うには手数不足と感じますからね。

たくぼん 「これはわりと素直な順でした。最終地点は第一感が当たりました。」

■見えれば一瞬、見えないといくら考えても見えない。これが推理将棋の怖さ。

竹野龍騎 「ドーンと53に成り込む形がまず浮かんだ。手順が非限定なので余詰？」

高坂 研 「これは先手の手が手順前後できるので余詰でしょう」

■修正前にあっさり解かれたんですね。3連続条件の追加で完全だと思いますが、この手順前後になぜ作者も担当も気づかないのか？トホホ…… (泣)

はてるま 「解けませんでした……。 「同じ駒を3連続で動かす」というのが難題で、ひらめきませんでした。」

■やはり難問でしたか。

正解：11名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
 諏訪冬葉さん たくぼんさん 竹野龍騎さん
 はなさかしろうさん はらたつとさん
 ミニベロさん リーグ戦ファンさん
 渡辺さん

**18-3 上級 はなさかしろうさん作
 蜂に刺された蝶 13手**

「完敗だ。いやまったく強情なヒトだったよ」
 「13手で詰まされたんだってね」
 「こちらはひとつの筋で2手続けて指したら次は別の筋に移ることにしたんだけど、向こうはずっと同じ筋の手を指してきたんだ」
 「駒の種類はどうだったの？」
 「こちらは1手おきに歩を突いたよ。向こうは指し手の駒の種類を1回しか切り替えなかった」
 「ははあ。と金にやられたね」
 「いや、歩を成る手はなかったし、金も動かなかったよ」

(条件)

- ・ 13手で詰み
- ・ 先手は1つの筋の手だけ指した
- ・ 後手は2手指す毎に指し手の筋を変えた
- ・ 先手は指し手の駒の種類を途中で1回だけ変えた
- ・ 後手は1手おきに歩を突いた
- ・ 歩を成る手も金を動かす手もなかった

※ 駒の種類：特に触れない限り、飛と龍など生駒と成駒とは別種扱いです

出題のこぼ (担当 タラパパ)

先手の攻撃は一つの筋なので、手数割に考え易いかと

推理将棋18-3 解答 担当 タラパパ

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵	丞		丞	爵	科	皇	
二				飛				馬		
三	歩	歩	歩	飛	王		歩	歩	歩	
四					歩	歩				
五										
六										
七	歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	
八		角								
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 歩

- ▲6六歩、▽4四歩、▲6五歩、▽4二玉、
- ▲6四歩、▽同歩、▲6八飛、▽6二飛、
- ▲6四飛、▽5四歩、▲6二飛不成、▽5三玉、▲6三飛打 まで13手で詰み

リーグ戦ファン 「同じ筋で2種の駒、ただしと金なし、という条件から、まずは歩+飛で単騎飛車を思い浮かべますが、後手金が動かないというので挫折。だとしたら先手飛がどこかで後手飛を取って打つ筋なんだろうなあ、と思った、その通りでした。後手の手順前後が山ほどあるところ、条件付けが巧みすぎます。すっきり綺麗な問題でした。」

■できれば手数+4条件以内で収めたいところ

ですが。

ミニベロ 「やや条件多いですが、かなりの難問の意欲作です。」

■新人の意欲作はこれからもどんどん採用します。多少条件が多くても、本作は案外覚え易いと感じました。

渡辺 「条件から「歩か飛で飛を取って飛を打つ」ということが想像されますので、詰め上がりの想像はそんなに難しくありませんが、面白い形の詰め上がりですね。先手4筋など他の筋では成立しないのが不思議です。」

■1筋モノは対称筋でも成立しがちなのですが、先に玉が動くとき飛車が4筋に回れない仕掛けでした。

はらたつと 「1つの筋で2種類の駒となれば「歩」と「飛」だろうと。後手は1手おきに歩なので、玉の位置はどこだ????詰め上がり図が見えず。「歩成」と「金」がないのがかなりの障害になってます。」

■惜しい。そこまで推理されていれば、あと一息でしたが。

神無七郎 「いかにも人工的な条件設定ですが、それに見合う手順ですね。問題文を読んだだけでは、6筋が主戦場であることを想像できません。」

■1筋モノだけに、作る側からはどの筋と謳いたくないんですよね。

S. Kimura 「1筋から攻める手ばかりを考えていたので苦戦しました。後手の飛車を取れば良かったのか・・・」

■1筋とはまた、すごいところに目をつけたもの。後手の飛車を取る発想がポイントでした。

たくぼん 「最後まで残ったのがこれ。飛1枚での詰め上がりばかり考えていました。4筋ではダメなものも上手い創り方です。」

■なるほど、飛車一枚での詰めですか。条件を

変えれば先手1筋条件で13手で作れそう。

高坂 研 「おそらくこれが作意だと思うが、もう少し明快な表現・条件を使うべき。例えば、”先手は指し手の駒の種類を途中で1度だけ変えた”というのは、先手がA-A-A-B-B…という着手なのか、それともA-A-A-B-A-A…というのか分からない。」

■「切り替え」という言葉から、担当は前者としか考えませんでした。言われてみればたしかに。言葉で伝える難しさ、担当も今後できる限り注意し、気づいた時にはコメントで補足するようにしようと思います。なお、高坂さんからは別の問題提起も頂き、推理将棋の用語について考えさせられました。ただ、用語定義に拘ると、却って門戸を狭めかねない気がしてなりません。

正解：9名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
諏訪冬葉さん たくぼんさん
はなさかしろうさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

推理将棋第18回出題全解答者：12名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
諏訪冬葉さん たくぼんさん 竹野龍騎さん
はてるまさん はなさかしろうさん
はらたつとさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

当選：ミニベロさん

おめでとうございます。
賞品をお送りしますので、賞品リストから選んだご希望の賞品と送付先をメールでお知らせください。

詰将棋メモ

推理将棋第新春出題解答

担当 タラパパ

出題日 : 2008年12月5日
 解答締切: 2009年1月20日

新春・1 まささん作 急所は33桂

「たった9手で詰んじゃったよ」
 「先手は33桂と打って持駒を使いきったよ」
 さて、どんな将棋だったのでしょうか？

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 先手は33桂と打って持駒を使いきった

出題のことば (担当 タラパパ)

推理将棋界の大黒柱。今回の出題で一番解き易いかと

新春・1 解答 担当 タラパパ

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	爵	季		王	爵	馬	皇	一
			角	季	遊				二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	桂	歩	歩	三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒なし

- ▲7六歩、▽3四歩、▲2二角成、▽4二飛、▲2一馬、▽5二金左、▲6二角、▽4一玉、▲3三桂 まで9手で詰み

いまや推理将棋を語るときに、まささんのお名前を外すことはできません。東のミニベロさんに西のまささん、新春特別出題となれば、どうしても登場願わないといけません。

9手ですから持駒を使い切るには、使いにくい歩はなるべく取らないこと。76歩、34歩、22角(成or不成)は必然の展開。

解答者の皆さんのコメントにあるように、ロジカルに解ける理想的な1条件作品でした。

作者 「33桂が最終手と予想すれば容易に解けると思います。桂吊るし9手は他にも色々なパターンがあり、「桂を打って持駒を使いきって詰み」「33桂で詰み」ではどんな余詰があるか考えてみるのも一興でしょう。」

■そんなに色々あるのですか。こうした手順を探すのも、一つの作品で何回も推理将棋を楽しむコツ。その二つ、見つけましたよ。各々1つだけですが。

渡辺 「33に跳ねた桂を取っては33に打つ暇がないので22角成から21馬だが、取った角をどうやって打つかを考えれば早い。」

■33で桂を取ると、せっかく入手した角も使う余裕がありませんし。

はらたつと 「角桂を入手して、角は逃げ道をひとつ塞いでとどめに桂か。玉は41へ。ということは左金は52へ。42の駒は33に利きがない飛車。62角で51の地点を押さえてと....すんなりクリアできました。」

■推理将棋では飛車を穴塞ぎに使うことが多いんですね。入手し易くて斜め利きがない貴重な駒。

神無七郎 「少ない条件設定で解図意欲が湧きますね。推理将棋でも簡素図式は貴重。」

■簡素図式は貴重品なのですが、発見が非常に難しいので数が少ない。たしか七郎さんに、10手簡素図式の好局がありましたよね？

はなさかしろう 「1問目から華々しい展開。桂香を使った詰みには玉方の飛車が頼りになりますね。」

■桂香の詰みに飛車の貢献あり。格言になりそ

うな真理。

S.Kimura 「▲6二角に意表を突かれました」

■玉方が角を打つ筋は推理将棋でもたいへん珍しい筋。打つ場合、普通は香が多いのですが。

たくぼん 「今回で一番解き易かった。タラパパさんと感覚が一緒でうれしいです。」

■私も嬉しい。易しいと思って初級に回すと、中級のほうが易しいと言われることが多くて（汗）

リーグ戦ファン 「華麗な一条件！33桂はトドメではないに違いない、と最初に思いこんで、少しだけ袋小路に。33桂がトドメ、と決めてしまえば、すぐロジカルに解けます。」

■9手で三段目の桂といえば、たいてい最終手だと思いますが。

竹野龍騎 「33桂は7手目かと思ったらはずれました。1条件は見事。」

■お二人の評を見てふと、7手目に三段目の桂を打つ9手を考えてみました。33ではありませんが、一つ見つかりました。

はてるま 「相変わらずの条件設定の巧みさ。詰み形が見えやすく、考えやすい初心者向けの良間と思います。」

■こういう易しい良間ばかりで特集したいものですが。

高坂 研 「分かり易く、かつ解き易い条件で、易しい好作という表現がぴったり。「手数+1条件」では、この作者の右に出るものはいない。」

■私なんか思いついては次々に余詰で潰れます（泣）。1条件作品の半数以上は氏の作品で占められる独壇場の世界。作る側にとって1条件は、一つの憧れの世界になっています。

ミニベロ 「まささん作も、さすがに正月だけ

にサービス問題ですね。」

■はい、ミニベロさん作も（笑）

正解：11名

S.Kimura さん 神無七郎さん 高坂研さん
たくぼんさん 竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん はらたつとさん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

新春・2 ミニベロさん作 将棋は打つもの？

「将棋は指すもの、碁は打つもの。隣は分かっ
とるのかね」

「バシバシっと、7、8、9手目は全部駒打ち
だ」

「その9手目で詰んじゃったよ。後手の居玉が
敗因だね」

（条件）

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 7、8、9手目は駒打ち
- ・ 後手玉は動かない

出題のことば（担当 タラパパ）

推理将棋の創始者。3手目からの4手で3回
の駒取りということとは？

新春-2 解答 担当 タラパパ

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	桂	銀	金	王		角	桂	皇	
二		飛		角		金	銀			
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	
四							歩			
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 なし

▲7六歩、▽3四歩、▲2二角成、▽3二金、

▲同馬、▽同銀、▲3一角、▽6二角、
▲4二金 まで9手で詰み

推理将棋の創始者と書いたところ、ご本人より「創始者はチト違う。いわば仕掛け人」と訂正が入りました。お一人で立ち上げたものではないということですね。失礼しました。

推理将棋界にあって、ミニベロさんはさしずめ東の龍、まささんが西の虎というところ。2～3年なら、お二人とも個展が開けるほどの秀逸な作品群をお持ちです。もっともご本人たちからは、作品のない時にだけ使ってくれと条件がつけられています。

本局、わずか2条件ながら、その中にはヒントがぎっしりです。一つは居玉。居玉を詰めるには、どちらかの金に働きかけるか、桂で吊るすか、両王手が一般的。11手以内では、これ以外の詰め方はないと思いますので、大きなヒントになります。

作者 「絶連ですので、紛れようがない。」

■ふふふ。それでいいのです。

リーグ戦ファン 「6手目までに先手の持ち駒二枚、後手に一枚。実現するためには3手目22角。「成・不成限定がない」から多分成。5手目に馬が生角では取れないところで駒を取り、6手目にその馬が取られる、と分かるので、秒殺に近かったです。「成・不成限定がない」というズルを外しても、選択肢が31銀を取るしかないの、これは相当にロジカルに解けて、易しいと思います。「作者：ミニベロさん」が一番の叙述トリック？」

■作者名が一番のトリックですか。ミニベロさん、苦笑いするしかない？

渡辺 「「先後合せて3連続の駒打」で3、5手目で駒入手、7、9手目で打つしかなく、「76歩、34歩、22角（成）、駒取らず、馬（角）で駒取、同x、打、角打、打」に決定する。ミニベロさんにしては珍しくサービスヒント付きの易しい問題。」

■先後合せて3連続の駒打という条件で、これだけ手順が絞れる論理性が本作の売りでしょう。

はらたつと 「居玉で後手も駒を打つとなると、先手は「角」「金」を入手してその角を後手に効率よくとらせるには、32の地点で交換して角を62に打たせて逃げ道を断つ... これもすんなりクリア。」

■金を取る。そこに気づくのがポイントでした。

神無七郎 「これも少ない条件設定に好感。出題時のヒントも親切で、正月向きの配慮が覗えます。（実際には年末に解いたのですが）」

■これからも軽いヒントを交えようかと。

はなさかしろう 「居玉が敗因というか、62角が実にアホらしい... もとい素晴らしいアシスト。手順は脱力系ですが、この条件付けは奥が深そうですね。」

■これ以上の条件はないでしょう。62角のアホらしさが推理将棋の醍醐味ででした。

S. Kimura 「角を取り返して△6二角とするのが好手ですね。」

■アホらしさが際立つほど、推理将棋では絶妙ですから。

たくぼん 「先手も後手も角を取っちゃうのが巧手！」

■後手が角を取る作品は多くないですね。

竹野龍騎 「角が成（または生）限定の手順を考えたら解けました。すっきり条件に好感。」

■なるほど。銀を取るなら角不成でいい筈。そうしたアプローチですか。

はてるま 「8手目62角が絶妙。これは条件設定が先にあった作品でしょうか？簡素な条件の中に旨みのある手順を掘り当てるのもまた楽しいものですよ。」

■作者に訊いてみなければ判りませんが、おそらく先に条件ありきなんでしょう。

高坂 研 「7手目の局面で先手の持駒が2枚あるということから、手は限られる。「後手玉は動かない」を外した場合の余詰順は？」

■その答の代わりにリーグ戦ファンさんから問題を（笑）。

リーグ戦ファン 「そうそう、後手玉居玉、を抜かすと、どうなるんだろうと思ったら....この余詰の発見は少し時間がかかりました。私ならこっちの余詰順を解にするかも。」

（条件）

- (1) 7 - 9手目駒打ちの9手詰
- (2) 駒成はない
- (3) トドメは角打でない

とすれば、こっちの順に絞れるのでしょうかしらん。もっと意地悪く

（条件）

- (1) 7 - 9手目駒打ちの9手詰
- (2) 不成はない
- (3) 後手の駒打ちは7筋

とでもすると、解答者がもう少し悩んでくれそうですね。

■ちなみに、上記2つの手順は若干異なります。

正解：11名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
 たくぼんさん 竹野龍騎さん はてるまさん
 はなさかしろうさん はらたっとさん
 ミニベロさん リーグ戦ファンさん
 渡辺さん

新春 - 3 リーグ戦ファンさん作 龍馬がゆく

「9手で勝ちました。55の手が勝負を分けました」
 「詰め上がり図に、龍と馬が3枚ありもうす」

「勝さん、西郷さん、不成りがおらんちゅうがを指摘せんといかんぜよ」

「あんた誰？」

（条件）

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 詰め上がりの盤面に、龍と馬が合計3枚ある
- ・ どちらかに55の手があった
- ・ 不成の手はなし

出題のことば (担当 タラパパ)

大駒3枚が成るには、先手の駒だけでは無理でしょうね

新春 - 3 解答 担当 タラパパ

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	香	桂	銀	金		馬	龍	香	桂	香
二			玉	王		馬				
三	歩	歩	歩	歩	龍	歩		歩	歩	
四										
五										
六			歩							
七	歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 歩2

- ▲ 7六歩、▽ 4二飛、▲ 3三角成、▽ 6二玉、
- ▲ 4二馬、▽ 9九角成、▲ 5五飛、▽ 7二香、
- ▲ 5三飛成 まで9手で詰み

あるとき、ここの解答の好レンでもあるたくぼんさんが、詰四会用の課題作として、四国に因んだ作品を募集したことがありました。怪しいのも含めて（よくこれだけ工夫できるものと感心）かなり集まり、mixiの推理将棋コミュニティで、ブームのように発表が相次いだ時期の作品です。

本音は龍と馬と、盤面2枚が作者の理想でしたが、簡素な条件にまともななかったようです。坂本竜馬が馬に乗ってでかけたのでしょうか。

たった9手で大駒3枚が成るというのも、かなり難題そうですが。

作者 「玉方が駒を打って邪魔ゴマとする筋を9手で実現できないかと考えた問題です。「55の手」という怪しい条件で、左サイドから攻めて行くような筋をちょっと考えてくださった方がおいででしたら、嬉しく思います。」

■先に狙いがあって作られ、四国ブームにちょうどタイミングが合ったのでしたか。さて、解答時。

作者 「タラパパさん、この問題、このメンバーに囲まれたのでは、家賃が高すぎ。可哀想っでもんです・・・「55の手」は工夫はわかりませんが(?) やっぱり邪道でしょう。」

■家賃が高いなんてことは決してありませんから(笑)。また、推理将棋に邪道はないと思っています。

渡辺 「玉方香打ちは一度覚えないとなかなか指せない手。駒を打ったなどとせずに、玉方飛車をなくすことによって香打ちを強制させるのが巧い。」

■「玉方が駒を打った」はつや消し条件ですからね。詰められる側の駒打ち、面白いテーマなので担当も好きです。

はらたつと 「最初、先手55角から後手の飛車を取る順かと思いましたが、後手も角を成らなければいけなく手数が足りない。そうか、飛車は42で取らせて、飛車打ちを55に限定させるための条件か。これがわかれば、99に角を成って、香で玉の退路を塞げば.... なんとかクリア」

神無七郎 「「55の手」がクセモノですね。どうしても76歩～55角と出たくなります。」

■はい、そこが作者の仕掛けた誘いです。ですから一度は76歩～55角を考えて貰わないと(笑)

はなさかしろう 「「あんた誰？」が笑いのツボにはまりました。72香のぴったり感が気持ち

良かったです。」

■はなさかさんも?同じく私もです。いやあ～、大笑いでした。

S. Kimura 「後手角の成る位置をどのように限定しているのかと思いましたが、72香には驚かされました。」

たくぼん 「慣れてないと香取る手には苦勞するかも」

■手筋ですが、覚えないと気づきにくい手でしょうね。

竹野龍騎 「第一感は55角。そして悩みました・・・。」

■ふふふ、作戦成功(^_^)

はてるま 「「55の手」という条件が、55角～82角成と飛車を取る順を匂わせて、紛れに深みを与えていますね。99角成～72香の流れにも味わいがあります。」

■リーグ戦ファンさん、はてるまさんも「深み」と言われていますから。

高坂 研 「「詰上がり図に龍馬4枚」とすると、最短手数は果たして何手だろう?」

■おっ!新しい課題かも。11手なら凄そうですが、どうしても12手かかる?

ミニベロ 「取った香を使う基本手筋。55は普通角だと思っちゃうんだよね。」

■取った香を使う手筋。凝ったことがありました。

正解: 11名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
たくぼんさん 竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん はらたつとさん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

新春・4 ぷらさん作 飛車角消失

下手の横好き二人組みが将棋を指していました。のぞいてみると、先手の駒台には後手の飛車があり後手の駒台には先手の角があります。それ以外の駒は最初に並べた形のままです。いったいどうやったらこんな局面になるのか二人に聞いてみました。

先手「いま 11 手目を指したところ」
 後手「飛車は7筋には行きませんでした」
 先手「同〇の着手（動かしたばかりの駒を取る手）が4回あった」
 後手「双方成った駒はひとつもないよ」

（条件）

- ・ 11 手で目標図
- ・ 7筋に飛車は行かなかった
- ・ 同〇の着手（動かしたばかりの駒を取る手）が4回あった
- ・ 双方、成る手はなかった

作者「いまだき非限定のある作品は認められない傾向にあるようなので、いろいろ条件をつけましたが、11 手で指定の図にたどりつくということだけ考えても楽しいはず。まずは 11 手という条件だけでトライしてみてください」

出題のことば（担当 タラパバ）

求める形は「詰み」ではありません。推理将棋にはこんな分野もあります

新春 - 4 解答 担当 タラパバ
 持駒 角

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	
二								角		
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	
四										
五										
六										
七	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	
八								飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	

持駒 飛

▲9六歩、▽9二飛、▲9五歩、▽9四歩、
 ▲同歩、▽同飛、▲9八歩、▽9三歩、
 ▲9七角、▽同飛不成、▲同歩 まで11手で
 ぷらさんは推理将棋が始まった頃からの作家ですが（というより立ち上げメンバーのお一人？）、はじめの頃は駒の入れ替えパズルが多く、その頃に作られた作品です。

作者の言葉の通り、恐らくこの問題は、手順が限定しなくても、11手で指定局面にするという課題だけで考えるほうが楽しめると思います。

この問題はなかなか解けず、今では自分で解いたのか、解答を見てしまったのか定かではありませんが、この作品が好きで、ぷらさんに頼んで、無理矢理に手順を限定させていただいた問題です。

同〇の着手4回の条件は、かなりのヒント。どこかの歩を突かないといけません、その歩を短手数で戻すのが工夫になります。

98歩と打つ手が気づきにくい好手でした。

リーグ戦ファン 「7筋で歩を交換手順がすぐ浮かんで、秒殺！と思ったら orz。その後、73角成同飛の順（これは飛車が7筋に行くのでだめなんですけど）、82角成で飛車を取る順、33角成同飛から76歩を取らせる順、など色々悩んで悪戦苦闘。その日は解けず、9筋に気づいたのは翌朝のトイレの中でふと、でした。この問題が今回一番時間がかかりました。「7筋に飛車【は】行かなかった」・・・なるほどねえ。タラパバさんをご存知でしょうか、私はこういうヒントの出し方、かなり好きですし、これに関しては非常に巧みだと思います。」

■「7筋の手はなかった」の代わりに「7筋に飛車は行かなかった」が微妙な機微というもの。

渡辺 「将棋のPGは駒打ちがあるのでチェスのPGより断然難しい。本作もレトロをしようとしても、最後は歩打ちなのか歩突きなのかを考える。最も効率的なのが飛を取りながらの歩突きであることが分かって解けました。」

■推理将棋というよりもプルフゲームなのですが、言葉で表現しうる判り易い形なので、投稿していただきました。

はらたつと 「11手だけでトライして、最初は7筋を使って12手でクリア。短縮手順を探す。。。そうか。77で角と飛のやりとりをすれば1手短縮できた！。あとは、7筋でできるんだから9筋でもOK。同○4回は手順前後解消。成る手なしは飛車の不成を限定か。ようやく正解手順へ。3度楽しめました。」

■11手だけでトライして手順を見つけたなら素晴らしい。ずうんと難易度が上がりますから。

神無七郎 「「7筋に飛車は行かなかった」の条件は大き過ぎますね。これだけ条件を付けないといけないということは、素材選定の段階で既に無理があるのだと思います。」

■そうかもしれませんが、担当はこの問題が大好きなのです。

はなさかしろう 「今回一番の苦戦。一見地味ながら精密なタイミングで交換が行われ、丁度手数に収まった瞬間はため息が出ました。」

■今回の中で一番難しかろうと思っていました(笑)

S. Kimura 「歩を元の位置に戻す方法が分からず、悩みました。」

■そこが急所でした。上手い方法があるものです。

たくぼん 「プルフゲーム形式で図面があったほうが分かりやすそうですね。」

■おっしゃる通りです。プルフゲームはすべて推理将棋になりうるのですが、さすがに複雑な局面は言葉だけでは無理がありますね。

竹野龍騎 「双方同じ筋の歩を1つだけ突き合う展開だと思いましたが、第一感は8筋で苦戦。7筋に飛車が行かない条件から、(8筋に対して)対称の9筋！が閃いて解けました。」

■飛車・・・7筋に行かない・・・8筋に対して対称。さすがPGを得意とする竹野さんならではの思考。

はてるま 「当然まず76歩から考えて、さてこの歩をどう処理するか・・・と悩んだわけですが、ひとしきり考えて、96歩からの順に思い当たったときは、まさに目からウロコ、でした。同○4回の条件もちょっとしたパズルで、ひと粒で2度楽しませていただきました。」

ミニベロ 「推理将棋という名前もない頃の作品ですね。限定のために今回付けた条件が絶妙。」

正解：10名

S. Kimuraさん 神無七郎さん たくぼんさん
竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん はらたつとさん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

新春・5 けいたんさん作 成田くん

「うーん、たった12手で詰みか。成田くんに駒を成られないで負けるとは不覚だ」

「僕は成りたかったんだよ。でも敵陣に入らなかったからね」

「5連続で玉を動かしたのがまずかったかな」

「まあ、4連続で大駒を動かした僕のほうが冴えてたんじゃない」

(条件)

- ・ 12手で詰んだ
- ・ 後手は敵陣に入らない
- ・ 先手は5連続で玉を動かす
- ・ 後手は4連続で大駒を動かす(同じ駒でも違う駒でも可)

出題のことば(担当 タラパパ)

おなじみ「人名シリーズ」、連続着手なので手数の割には考え易い？

新春-5 解答 担当 タラパパ

▲3六歩、▽1四歩、▲4八玉、▽1五歩、
▲3七玉、▽1三角、▲2六玉、▽1二飛、
▲1五玉、▽3五角、▲2五玉、▽1五飛
まで12手で詰み

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	皇	一
									二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		三
									四
						歩	王	歩	五
						歩			六
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	七
	角						飛		八
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒 歩

人名シリーズ、今回は「成田くん」。駒を成りたい成田くんになれないうちに詰められた気の毒な先手のお話。

「5連続で玉を動かした」しかも「敵陣に入らなかった」ですから、先手は初手に歩一枚を突いたら、ひたすら玉が移動したことになります。

この問題を解くには、手順の模索よりも詰み形の模索が求められます。もっとも、その前に一直線に解いてしまった方もいらっしゃいます。

あつらえたようなうまい形があるものです。貴重な発見。

作者 「ジャマ駒消去、限定移動と詰将棋的な手が入ったのが、好印象かと。」

■非常に良質のパズルという気がします。

リーグ戦ファン 「これは解くまでにかかった時間こそ短かったですが、大傑作だと思います！玉N手条件のくせに、(N-1)手で到達できる地点で詰み上がるという意外性を、一切の経路条件なしで実現できたのがすごいです。」

■この条件で全てが限定されているのは、信じられないほどです。

渡辺 「氏の作品は詰め上がりが見所の作が多く本作も例外ではない。「敵陣に入らない」から詰みの形を見切れるかどうかポイント。氏の作品にしては制約が大きく、比較的考えやすいと思います。」

■まったく同感です。

はらたつと 「連続手順でかなり限定されるはずが。。詰め上がり図がみえてこない。。」

■35角で逃げ道を遮断して15飛。これが見えないと手をつけられません。

神無七郎 「玉が死地に向かって一直線。手が限られるので一番易しかった。」

■相当詰み形に明るいからこそ言える言葉。易しくないはずなのですが。

はなさかしろう 「手探りで当たりをつけていたら吸い寄せられるように詰んでしまいました。手順を見直すと最後の玉のアクションがなんとも怪しく、余詰探しをしたもののあと一歩及ばず。条件付けの妙に感心の他ありません。」

■推理将棋の神様が味方をしてくださった？

S. Kimura 「先手が1筋から行く手ばかり考えていたので相当苦労しました。後手の飛車を取れば良かったのですね。」

■飛車を取らないで、飛車先の歩を取ってください(笑)

たくぼん 「12手というのでびびったが意外といけた。手順は見事！」

■たくぼんさんがびびるなんて、ご冗談でしょう。

竹野龍騎 「限定手順を鍵にして、まずは36歩突いて玉が一気に15へ行く筋を考えたらすぐに解けました。これで余詰がないとは驚きまし

た。シンプルで少ない条件による佳作と思います。」

■今回の作品中でも掘り出し物の一つでした。

はてるま 「詰め上がりの形がなかなか見えませんでしたが見えたら一気にひらめきました。条件簡素で、詰めあがりも美しい。垢抜けた好作ですね。」

■出来すぎなのかも。

ミニベロ 「条件違いの某先行作もあるが、こちらの方が難問かもしれない。」

■先行作がありましたか。条件が違えば問題ありません。本局の条件はかなり見事でした。

正解：9名

S. Kimuraさん 神無七郎さん たくぼんさん
竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん ミニベロさん
リーグ戦ファンさん 渡辺さん

総評など

リーグ戦ファン 「新春にお送りしようかと思っていたのですが、またまたパソコンが修理に出されることになったので、先に送ってしまいますね。無粋ですみません。」

■年内は無粋？そのようなことはありませんから。

はらたつと 「小生、12月27日から1月4日まで年末年始は9連休でしたのでじっくり考えましたが...まだ1つ解けません。とりあえず一旦おくります。」

■時間切れ、惜しかったですね。推理将棋は盲点ハマると、いくら考えても解けません。そういえば最近、8ヶ月ぶりくらいで解けた作品がありましたっけ。

はなさかしろう 「待ち切れず解いてしまいま

したが、メールを書く楽しみは取っておきました。年末に昔の将棋仲間と集まった時に推理将棋を紹介しましたが、棋力では私より上の連中も苦戦していました。慣れるまでが結構大変なのかもしれません。」

■推理将棋独特の感覚が必要なようです。ただし、指将棋や詰将棋の感覚は壊れます(笑)

たくぼん 「お願いがあるのですが、Fairy Top IX2008への投票をよろしくお願いします。」

■ということなので皆さん、たくぼんさんのHPへGO!

★Web Fairy Paradise、Fairy TopIXを参照。「推理将棋・プルーフゲーム部門」も設置されました。

ミニベロ 「なるほど。あっちは新人、こっちはベテランというわけですね。」

■はい、今回はあちらの方々も、こちらに来ていただきます。歴史の浅い推理将棋では、すぐにベテラン、中堅扱い(笑)

新春の推理将棋出題全解答者： 11名

S. Kimuraさん 神無七郎さん 高坂研さん
たくぼんさん 竹野龍騎さん はてるまさん
はなさかしろうさん はらたつとさん
ミニベロさん リーグ戦ファンさん
渡辺さん

当選： 竹野龍騎さん、渡辺さん

おめでとうございます。賞品をお送りしますので、賞品リスト から選んだご希望の賞品と送付先をメールでお知らせください。

Fairy TopIX 2008 投票結果

2008 年の Fairy TopIX 投票結果発表です。

投票者は、はらたつと、橋本孝治、竹野龍騎、酒井博久、高坂研、d s k、橋圭伍、たくぼんの8名でした。ありがとうございました。

今回から妖精都市より WFP に移管されたのでまだ要領が掴めませんでしたのでいろいろ不備な点も多く迷惑をおかけした部分も多々あったと思います。悪い所は改善して来年はたくさんの人に投票して頂ける様していきたいと思っています。

それでは短編部門よりまいりましょう。

【 短 編 部 門 】

投票者：橋本孝治、橋圭伍、たくぼん

短編部門の投票者は僅か3名でした。投票者は自作に遠慮して投票を控えることが多いので投票者の作品がある場合、結果への影響が大きいと言えます。やはり多くの投票が必要ですね。

そんな中 2008 年の短編上位3作は、4位以下を引き離しての受賞ですので文句なしです。

1位は、同率で荻絵香木作・最多紛れ数の協力詰5手詰と伊達悠作・マドラシキルケ打歩ばか詰11手が入りました。

荻絵作は紛れの解析局面数が43,7341,179の5手詰で、OFM139回出題の「紛れ最多の5手の協力詰を作れ」という作図問題の1位作です。

伊達作は、OFM133回に出題されたマドラシキルケ打歩ばか詰11手で「玉頭以外の打歩詰」が主題の作品です。飛と角の焦点から1つ外した地点に打つ最終手が意表をつきますし、

99の駒を角ではなく馬にする所も考えどころです。伊達さんは現在受験の真っ最中、入試の前に1位受賞という良い事がありましたのできっと朗報をもってフェアリー界に帰ってきてくれることでしょう。

3位は、神無太郎氏のツインの作品。2つ合わせての完成度はさすがだと思います。私はbが難しいといい橋本さんはaを絶賛。人によって難易の感じ方が違うのが話題にもなりました。

【得票順】

1位 荻絵香木 OFM 第139回出題
協力詰 5手 11 pt

1位 伊達悠 OFM 第133回出題
マドラシキルケ打歩ばか詰 11手 11 pt

3位 神無太郎 JEWEL BOX#5 3番 a,b
ばか自殺スタイルメイト 14手 6pt

4位 北村太路 第4回詰四会F作品展5番
ばか自殺スタイルメイト 8手 2pt

4位 小峰耕希 JEWEL BOX#5 2番
ナイトライダー玉協力詰 9手 2pt

6位 小峰耕希 第15回九州G作品展1番
協力詰 8手 1pt

6位 シン 第5回WFP-F作品展2番
アンチキルケ協力自王詰 7手 1pt

6位 伊達悠 第11回NCばか詰作品展5番
アンチキルケ打歩ばか詰 9手 1pt

(注) 同位の場合は作者名の五十音順です。



1位 荻絵香木 協力詰 5手
OFM 第139回出題

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	角	♀	ス	昇		ス	飛	ス		
二	♀	飛								
三				ス	ス	ス	角	ス		
四			ス		ス					
五				ス		ス		♀		
六			昇		ス			ス		
七				ス	ス		王		♁	
八							駒			
九				♁	駒		ス			

持駒 金銀桂

29 桂 同と 38 銀 48 玉 49 金 迄 5手

受賞コメント 萩絵香木

思いついたアイデアを、片っ端から試していたら、二つのバッテリーにたどり着いた、という感じです。一位の人がどの辺にいるかを知らされなかったら、たどり着けなかったと思います。

橋本孝治 1位

「紛れ最多の5手詰を作れ」という命題への最優秀解答。厳密にはこれが紛れ最多と証明されたわけではないですが、この企画に参加された全員の代表として表彰する意味を込めて票を投じます。

たくぼん 1位

作図に挑戦した人にはこの作品の凄さが分かるはず。それにしても4000万を超えるとは私の想像すら超えています。参りました。

橋圭伍 次点

この出題形式と素晴らしい数の紛れ局面に1票投じたいです

1位 伊達悠 OFM 第133回出題

マドラシキルケ打歩ばか詰 11手

											一
										角	二
飛			皇								三
											四
											五
				銀	駒			歩			六
				王							七
											八
											九

持駒 飛

87 飛 77 角打 同飛 同角生 /28 飛
 58 飛 98 飛生 93 角 66 歩
 同角成 99 角成 78 歩 まで 11 手

受賞コメント 伊達悠

2月21日朝5時10分前。受験生になってからは毎朝5時に起きるのだが、今日は違った。母がいつもと違う様子で起こしてきたのだ。

「悠にたくぼんさんからメールがきてるんだけど、Fairy Topix の1位ってどういうこと？」受験勉強が本格的に始まってから約半年、まさかフェアリー関係の言葉が自分の母親の口から出るなんてことは全く考えていない（そもそも起きたばかりで頭が朦朧とした）状態で

「Fairy Topix の1位」を説明することは元来無理な話であって。

それにしても、今回の受賞は完全に望外でした。OFM出題後の北村氏のコメントにもあった通り、キルケの細則を使うことには賛否両論あると思っていたので、Fairy Topix 狙いは合格した後とっていました。しかし何と、本試験4日前に受賞通知メールが来るとは.....

合格へ向けて、（予想外でしたが）いいラストスパートになったと思います。ありがとうございました。

橋圭伍 1位

今回はこの作品を押ししたいと思います。ルールを最大限りに生かした手順と詰上りは見事と言うしかないでしょう。傑作だと思います

橋本孝治 2位

よくあるマドラシの手筋に2回転半くらいヒネリを加えた感じの作品。狙いの最終手だけでなく、そこに至る手順も結構面白いと思いました。

たくぼん 2位

飛と角の焦点に打つというよくある筋ではないのが良い。打歩の第一人者としての面目躍如。受験が終わってきつと復活しました新たな打歩の作品を見せてくれることでしょう。





3位 神無太郎作 JEWEL BOX #5-3番

ばか自殺 STM 14手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

					王				一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
									八
								王	九

持駒 角桂4

b) 41玉 → 51玉

a)

53 桂 52 玉 16 角 34 飛 44 桂 53 玉
45 桂 44 玉 56 桂 45 玉 27 角 56 玉
38 角 同飛成 まで 14手

b)

24 角 33 飛 43 桂 52 玉 44 桂 43 玉
55 桂 44 玉 35 角 55 玉 46 角 同玉
38 桂 同飛成 まで 14手

受賞コメント 神無太郎

望外の受賞で驚いています。出題時にコメントしたとおり、森茂さんの未発表作の検証作業時に発見したもので、ツインとしての対比はかなりのもの足りないというのが自己評価。

Fairy TopIX の投票もできておらず、フェアリー活動は停滞気味ですが、これを契機に復活できればと思います。投票いただいた皆様、ありがとうございました。

橘圭伍 2位

2解物ですが玉が少しズレルだけで手順が変わるのが面白い

たくぼん 3位

王の位置が1つ変わるだけで手順が全く変わるのが素晴らしい。aは簡単に分かったがbがなかなか解けず苦労した覚えがあります。それにしてもどうやって創るんでしょうか？

橋本孝治 次点

角を打ちたい局面で桂を打つaは秀逸。個人的にはこれ単独の方が良いと思うのですが、

セット出題なのでセットで投票しておきます。

4位 北村太路作 第4回詰四会F作品展5

ばか自殺 STM 8手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

					皇	王			一
					飛				二
		馬					角	科	三
			香		科				四
							科		五
				桂	王	香			六
						遊			七
									八
									九

持駒 なし

11 角生 36 桂 22 角生 42 玉 33 角生 53 玉
44 角生 54 玉 迄 8手

橘圭伍 3位

これ以外は個人的には混戦でした。悩みましたが一番好みの作品を選択しました。易しいが好作

4位 小峰耕希作 JEWEL BOX #5-2番

ナイトライダー王協力詰9手

後手：持駒なし

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
									六
									七
								馬	八
				王					九

持駒 歩夜

83 夜 同玉 84 歩 71 玉 17 馬 62 夜
同馬 92 玉 35 夜 まで 9手

橋本孝治 3位

ナイトライダーの利きに慣れるのは大変ですが、それが持駒になったらこんなに恐ろしいことに…チェスプロブレムとか古将棋の駒は大抵利きが大きいので、持駒として利用するのは便利でもあり怖くもあります。

6位 小峰耕希 Fairy of the Forest#15-01 協力詰 8手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
							龍	龍	二
							歩	歩	三
									四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 銀4

21 龍直 22 銀 同玉 11 銀 同龍引 33 銀
31 玉 42 銀打 まで 8手

たくぼん 次点

甘く見たら意外と苦戦。11銀がうまい手で形も言うことなし。最近ではフェアリーから遠ざかっているようですがそろそろ戻ってきて欲しいですね。

6位 シン 第5回WFP-F作品展 2番 アンチキルケ協力自玉詰 7手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
								王	三
							角		四
									五
									六
								王	七
									八
								飛	九

持駒 飛

49 銀 18 飛 17 角 同玉 /59 玉
16 角 69 角 58 銀成 迄 7手

橋本孝治 次点

受先形式を活用して、派手な手筋を更に派手にした好例。紛れの多い構図も作品価値を高めています。

6位 伊達悠 第11回NCばか詰作品展 5番 アンチキルケ打歩ばか詰 9手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
								王	一
								飛	二
							歩		三
									四
							飛	歩	五
									六
								香	七
									八
									九

持駒 角2

45 角 54 歩 同香 /19 香 54 香
72 角 92 玉 56 角 同香 /91 香
93 歩 迄 9手

橋本孝治 次点

スッキリとした構図から左右に復活する大技を実現。実にスマートな好作。

【短編部門・総評】

橋本孝治

何だか自分の解説した作を上位に入れてしまいました。短編は印象勝負の面が強いので、どうしてもこういう傾向になってしまいますね。期間が1年となるとずいぶん昔に解いたような気がして、解いたときの感覚が薄れているものもありました。

橋圭伍

結構悩みましたが1位はさっくり決定しました。数が多いので1作1作吟味していくのも大変・・・

たくぼん

強烈な印象が残った作品は少なかったように思います。

【 中 編 部 門 】

投票者：橋本孝治、橋圭伍、たくぼん

中編部門の投票者も3名と寂しい状況。上位に投票者の作品もあるので少なからず順位に影響があったかもしれない。

そんな中、1位はダントツの満票で真Tさんの最悪詰が獲得。これは文句なしでしょう。

作者は「狙いは13角×2です。47龍にもう一働きさせたくて序を入れました」と言われてましたが、収束よりも序の変化・紛れの重厚さ、初手打った香が、香生で移動し最後香成で締めているところなど非の打ちどころがない傑作で満票も当然だろう。

2位は私の作品が入りましたが、創ったというより見つけたという感じの作品ですので出来すぎの結果です。とは言え初受賞ですので素直に喜びたいと思います。

3位は3作。投票数が少ないので已むを得ませんがそれぞれ印象の強い作品群でした。

【得票順】

- 1位 真T 第3回 WFP-F 作品展 4番
最悪詰 20手 1.5pt
- 2位 たくぼん 第2回 WFP-F 作品展 6番
アンチキルケ協力自王詰 16手 6pt
- 3位 荻絵香木 カピタン展示室 N0.21
協力詰 29手 3pt
- 3位 神無七郎 JIGSAW BOX#3 A-5
最悪詰 49手 3pt
- 3位 小峰耕希 JEWEL BOX#5-8a.b
ナイト王協力千日手・手順 26.22手 3pt
- 6位 たくぼん JEWEL BOX#5-11
協力詰 49手 2pt
- 7位 金少桂 カピタン展示室 N0.22
協力詰 37手 1pt
- 7位 たくぼん 第5回詰四会 F 作品展 4番
取禁ばか詰 25手 遍路 1pt

(注) 同位の場合は作者名の五十音順です。



1位 真T 第3回 WFP-F 作品展第4番 最悪詰 20手

											一
											二
											三
											四
						龍					五
											六
											七
											八
											九

持駒 角

75香 88金 99玉 89金 同玉 78銀
同香生 59龍 79角 同龍 同玉 13角
69玉 79角成 同玉 13角 69玉 79角成
同香成 58龍 迄 20手

受賞コメント 真T

ありがとうございます。テーマは13角×2でしたが、初手75香の方に目がいってしまうようでは作りとしては失敗なのかもしれません。しかし、この手は入るのであれば、入れたいですよね…。というわけで入れましたが、どうだったのでしょうか。

橋本孝治 1位

いやー難しかった。中編らしい重厚な変化・紛れの森で遭難するところでした。特に4手目98金の変化に出てくる78角・88銀の連合発見が重要な鍵でしょう。(変化にしておくには勿体ない!) 文句なしに2008年一番の中編。

たくぼん 1位

初手89角の紛れや4手目98金の変化など序盤から中盤の手順が素晴らしい。収束の決め方もすっきりしていて完璧な表現ではないだろうか。

橋圭伍 1位

この作品は素晴らしいと思います。限定打×2回も然る事ながらそこに至る手順が秀逸



2位 たくぼん 第2回 WFP-F 作品展 6

アンチキルケ協力白玉詰 16手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			王				王	

持駒 飛

71 飛 52 玉 72 飛成 62 桂 61 龍 43 玉
52 龍 34 玉 54 龍 25 玉 65 龍 55 角
62 龍 /28 龍 26 角 37 桂 同角成 /22 馬
迄 16 手

受賞コメント たくぼん

投票頂きありがとうございました。アンチキルケで双裸玉を捜していたときに偶然嗅覚が働いて見つけたものです。f mにかけて検出解数が1になったのを見たときはかなり興奮しました。たまにはいいこともないとね。

橋本孝治 2位

昔アンチキルケの双裸玉で長手数作品が作れることをもず氏が予言していましたが、実際に形になって現れたのがこの作品。一緒に出題された他の作品がヒントになってなんとか解けましたが、単独で出題されたら解けたかどうか…双裸玉の世界にはきっとまだまだ怪物が眠っている！

橋圭伍 2位

この形とこの手順を見つけ出したのが素晴らしいです



3位 神無七郎 JIGSAW BOX#3 A-5

最悪詰 49手

9	8	7	6	5	4	3	2	1
			歩					
		歩	歩	王				
		桂						
			歩					
		歩	歩	歩				
		香		香				

持駒 なし

53 桂成 55 玉 54 圭 66 玉 67 歩 65 玉
64 圭 55 玉 56 歩 44 玉 54 圭 同玉
55 歩 65 玉 66 歩 64 玉 65 歩 63 玉
64 歩 73 玉 63 歩成 83 玉 73 と 同玉
63 香成 83 玉 73 杏 84 玉 74 杏 85 玉
84 杏 86 玉 85 杏 76 玉 77 歩 65 玉
75 杏 同玉 76 歩 86 玉 87 歩 85 玉
86 歩 84 玉 85 歩 83 玉 84 歩 93 玉
83 歩成 まで 49 手

受賞コメント 神無七郎

この作は第2回最悪詰作品展第14番の余詰筋を元にしてしています。握り詰の課題に余詰筋が流用できたのは良かったのですが、元の作品の方はいまだに修正できていません。今回の3位入賞を機に、もう少し最悪詰の修行をしたいと思います。

たくぼん 2位

昨年解けなかった作品の中で一番印象に残っている作品。4手目の66歩が見えなかったのです。王手の数が増えるのでこれは全く読んでいませんでした。まだまだ修行が足りません。それにしてもこれが握り詰とは驚きですよ。

3位 小峰耕希作 JEWEL BOX #5-8番
ナイト王協力千日手 26手

後手：持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
					と	と	と	と	三
				歩	桂	桂	桂	桂	四
			歩						五
			香		龍		ス		六
			香			ス			七
			香		ス		駒		八
			龍	香					九

持駒 なし

b) 出発図：上図 到達：下図 22手

後手：持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
					と	と	と	と	三
				歩	桂	桂	桂	桂	四
			歩						五
			香		駒		ス		六
			香			ス			七
			香		ス		龍		八
			龍	香					九

持駒 なし

- a)
- 37 龍 16 駒 17 歩 同と 27 龍 35 駒
 - 37 龍 36 歩 26 龍 47 駒 27 龍 37 歩成
 - 36 龍 28 駒 26 龍 27 と左 17 龍 36 駒
 - 16 龍 26 と 25 龍 57 駒 55 龍 36 駒
 - 46 龍 28 駒 まで 26 手

- b)
- 48 龍 16 駒 18 龍 35 駒 15 龍 47 駒
 - 48 歩 同と 17 龍 35 駒 37 龍 36 歩
 - 46 龍 27 駒 47 龍 37 歩成 38 龍 19 駒
 - 39 龍 27 駒 28 龍 46 駒 まで 22 手

受賞コメント 小峰耕希

ナイト王・密室・龍追い・駒取り不可避の4条件があれば何か面白いものができる筈、という勘で発見した図です。千日手26手の方の「26と回転」が気に入っていたので、そちらだけの出題にしようか迷ったのですが、市村さんは手順22手の方が印象深かったそうなので、ツイン出題に。配置ももっと上方にずらして、と金を作る機会を限定すれば、更に凝った手順が出来る可能性もあったと思いますが、結局作者の創作力と根気が続かず。

最近詰将棋熱が低落していて、Messignyが何なのかすら理解していない現状ですが、これまでの自分の趣味の変遷からして、その内また詰熱・フェアリー熱が出て復活する筈ですので、気長にお待ち下さい(笑)

橘圭伍 3位

出題時に結構悩んで挫折したような。。。記憶に残っているという事はそれだけ良かったと言う事

神無七郎 次点

外周を回るより中央付近で回った方が良いという不思議な理屈で不利感のある序が成立している。セットで出題されたb)22手はあまり意味が無いと思うので、a)単独の推薦です。
 *セットにて加点しました

3位 荻絵香木 カピタン展示室 No.21

協力詰 29手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					皇				一
					龍	ス	香	駒	二
						皇	駒		三
						龍	香		四
							桂		五
									六
									七
								王	八
					王				九

持駒 歩

- 48 龍 38 飛生 19 歩 17 玉 47 龍 37 桂成
- 18 歩 16 玉 46 龍 36 香 17 歩 15 玉

45 龍 25 歩 16 歩 14 玉 44 龍 34 角
 15 歩 13 玉 43 龍 23 金 14 歩 22 玉
 13 歩成 11 玉 41 龍 21 銀 12 香
 迄 29 手

受賞コメント 萩絵香木

中編の受賞はおかしいと思います。どうか、これって中編だったんですね。
 7種移動合は、9手くらいで出来たと思いますが、図をどこかへやっしまいました。

たくぼん 3位

作者は見せる（魅せる）ということをよく知っている。

橋本孝治 次点

最短手数 of 7種移動合ということで、記録に対して1票。玉が不動のまま2種移動させられたら記録更新の可能性もありそうですが、果たして…？」

**6位 たくぼん作 JEWEL BOX #5-11 番
 ばか詰 49手**

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
					銀	銀	銀	銀	二
					桂	歩	歩	歩	三
				金	桂				四
				金	桂				五
				金	香				六
				金	香				七
				飛	香			手	八
				飛	香		王	ス	九

持駒 角2

38 角 同玉 16 角 27 角 同角 29 玉
 18 角 38 玉 29 角 37 玉 28 角 26 玉
 18 桂 同と 37 角 17 玉 28 角 16 玉
 38 角 27 桂 同角 25 玉 17 桂 同と
 36 角 16 玉 27 角 15 玉 37 角 26 桂
 同角 24 玉 16 桂 同と 35 角 14 玉
 36 角 25 桂 同角 15 玉 24 角 26 玉
 15 角 27 玉 36 角 28 玉 37 角 17 玉
 29 桂 まで 49 手

橋本孝治

せっかくばか詰独特の楽しい趣向が出るの

に、解答者が少なくて残念だった作品。密室型ということで難問だと思われたのでしょうか。

**7位 金少桂 カピタン展示室 No.22
 協力詰 37手 「15パズル」**

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				皇	ス	ス	ス	王	一
				皇	ス	ス	ス	ス	二
				皇	ス	ス		ス	三
				皇	ス	ス	ス	ス	四
				科	糸	糸	糸	糸	五
					銀	銀	銀	銀	六
									七
									八
									九

持駒 飛12角5桂2

23 桂 同と左上 12 飛 同玉 11 飛 同と
 21 角 同と引 22 飛 同玉 12 飛 同と引
 13 角 同と右 23 飛 同玉 22 飛 同と右寄
 32 角 同と引 33 飛 同玉 23 飛 同と引
 24 角 同と右 34 飛 同玉 33 飛 同と右寄
 43 角 同と引 44 飛 同玉 34 飛 同と左上
 (同と寄) 56 桂 迄 37 手

橋本孝治 次点

理論が分かれば綺麗に解ける本当にパズルっぽい作。「15パズル」より「48パズル」として出すべき素材だとは思いますが。



7位 たくぼん作 第5回詰四会 F 作品展 4 番
取禁ばか詰 25 手「遍路」

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
ス	ス	ス	ス						六
	王		ス						七
	桂		ス						八
		金	ス						九

持駒 銀

78 金 97 玉 87 金 98 玉 97 金 99 玉
98 金 89 玉 99 金 78 玉 89 金 87 玉
98 金 77 玉 87 金 78 玉 77 金 79 玉
78 金 89 玉 79 金 98 玉 89 金 97 玉
98 銀 まで 25 手

橋本孝治 次点

この作が示すのは、取禁ルールは倉庫番型パズルが作れるルールだということ。もっと開拓が望まれるルールです。」

【中編部門・総評】

橋本孝治

7 作投票はちょっと多いかもしれませんが、投票数に上限がないのを良いことに、どんどん票を入れることにしました。余詰がなければまだ入れたい作もあったくらいです。」

橋圭伍

迷いなしでした。記憶に残る 3 作を選出。甲乙は付け難いですが個人的な好みで順位付けをしました

【長編部門】

投票者：酒井博久、橋本孝治、橋圭伍、たくぼん

長編部門は、文句なしの満票で荻絵香木さんの「チェイン」が 1 位でした。唯一の正解者が自分で、苦勞して解いた甲斐があって私ごとのように嬉しいです。今一度 OFM の解説を読んでその素晴らしさを味わっていただきたいですね。

2 位と 3 位は神無七郎さんが独占。チェインが無ければどの作も 1 位を獲ってもおかしくない作品群です。でも今期は仕方ない七郎さんはそう思っていることでしょう。

【得票順】

- 1 位 荻絵香木 OFM132 回出題
ばか詰 207 手 チェイン 2 0 pt
- 2 位 神無七郎 OFM135 回出題
PWC 打歩ばか詰 427 手 6 pt
- 3 位 神無七郎 OFM140 回出題
攻方取禁協力詰 217 手 4 pt
- 3 位 神無七郎 Fairy of the Forest#14-8
協力詰 91 手 4 pt
- 5 位 荻絵香木 Fairy of the Forest#15-9
協力詰 87 手 3 pt
- 6 位 たくぼん 第 5 回 WFP-F 作品展 4 番
強欲ばか詰 83 手 2 pt
- 7 位 荻絵香木 第 4 回詰四会 F 作品展 9 番
協力詰 139 手 1 pt
- 7 位 小林看空 Fairy of the Forest#15-7
協力詰 55 手 草競馬 1 pt

(注) 同位の場合は作者名の五十音順です。



1位 荻絵香木作 OFM132回出題
ばか詰 207手 「チェイン」

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									皇	一
皇		銀	銀		歩	金	歩			二
	歩	歩	桂	歩		歩	歩			三
				皇			皇	王		四
飛	皇									五
		皇		皇	科				歩	六
			科	桂						七
	皇	皇				皇				八
王		馬				皇				九

持駒 歩10

- 69 馬 25 銀 15 歩 同玉 59 馬 26 銀
- 16 歩 14 玉 69 馬 36 角 94 飛 84 金
- 15 歩 同玉 95 飛 75 金 16 歩 14 玉
- 94 飛 74 金 15 歩 同玉 95 飛 65 金
- 16 歩 14 玉 94 飛 64 金 15 歩 同玉
- 95 飛 55 金上 16 歩 14 玉 94 飛 54 金
- 15 歩 同玉 95 飛 45 金 16 歩 14 玉
- 94 飛 44 金 15 歩 同玉 95 飛 35 金
- 16 歩 14 玉 94 飛 34 金 15 歩 同玉
- 95 飛 25 金 16 歩 14 玉 15 歩 24 玉
- 94 飛 35 玉 95 飛 44 玉 94 飛 55 玉
- 95 飛 64 玉 94 飛 75 玉 95 飛 86 玉
- 59 馬 77 金 96 飛 75 玉 95 飛 64 玉
- 94 飛 55 玉 95 飛 44 玉 94 飛 35 玉
- 95 飛 24 玉 94 飛 15 玉 16 歩 同金
- 95 飛 14 玉 94 飛 54 角 69 馬 15 玉
- 95 飛 35 銀 59 馬 25 玉 69 馬 26 玉
- 59 馬 36 玉 69 馬 37 玉 59 馬 47 玉
- 69 馬 57 玉 79 馬 47 玉 69 馬 37 玉
- 59 馬 36 玉 69 馬 26 玉 59 馬 25 玉
- 69 馬 15 玉 59 馬 14 玉 69 馬 36 角
- 94 飛 15 玉 59 馬 26 銀 95 飛 14 玉
- 94 飛 54 角 69 馬 58 桂成 15 歩 13 玉
- 79 馬 68 圭 14 歩 同玉 69 馬 15 玉
- 95 飛 35 銀 59 馬 14 玉 69 馬 36 角
- 94 飛 15 玉 59 馬 26 銀 95 飛 24 玉
- 94 飛 35 玉 95 飛 44 玉 94 飛 55 玉
- 95 飛 64 玉 94 飛 75 玉 95 飛 86 玉
- 96 飛 87 玉 69 馬 78 圭 97 飛 86 玉
- 96 飛 75 玉 95 飛 64 玉 94 飛 55 玉
- 95 飛 44 玉 94 飛 35 玉 95 飛 24 玉
- 94 飛 15 玉 95 飛 35 銀 59 馬 14 玉
- 94 飛 54 角 69 馬 15 玉 59 馬 26 金

16 歩 25 玉 69 馬 36 銀 95 飛 24 玉
79 馬 14 玉 15 歩 まで 207手

受賞コメント 荻絵香木

割とよくできていると思います。龍と馬で、鋸引き趣向を組み合わせられたら面白いかな、と思って作り始め、手数が伸びる方向へ、行き当たりばつりに改良していったら、あんな感じになりました。まあ、テキトーにプロトタイプ作って、fmにかけて、余詰があったら消して、テキトーに配置を変えて、fmにかけて、余詰があったら消して、手数が伸びたら採用して……、の繰り返しなので、誰でも作れると思います。形式的にきれいになったのは偶然です。玉鋸が3往復以上する作品を誰か作ってください。

酒井博久

今期はこれで決まりでしょう。

橋本孝治

2つの駆動系が複雑に絡み合う高度なパズル。自分が解答者として参加できなかったのが残念に思える作品でした。今期の長編部門ではこれが他を圧倒していると思います。

橋圭伍

傑作。迷う事無く1位に選出。言う事はないです

たくぼん

文句なし！謎解きの部分が素晴らしすぎ。



2位 神無七郎作 OFM135回出題
PWC 打歩ばか詰 427手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

										一
										二
										三
										四
										五
										六
金	歩	金		銀	銀				銀	七
歩	王	歩	歩	香	香	香	香	科		八
		ス	ス	ス	ス	ス	ス	歩		九
		ス	ス	ス	ス	ス	ス	角		九

持駒 金

98 金 同玉 / 87 金 88 金 99 玉 98 金 89 玉

88 金 同と /78 金 79 金 /78 と 98 玉 89 金
 87 玉 98 金 同玉 /87 金 88 金 /87 と 99 玉
 98 金 89 玉 88 金 同と寄 /78 金 79 金
 98 玉 89 金 同玉 /98 金 99 金 78 玉
 88 金 /99 と 79 玉 78 金 同と寄 /68 金
 69 金 /68 と 88 玉 79 金 同玉 /88 金
 78 金 /88 と 同と左 /68 金 69 金 89 玉
 79 金 98 玉 89 金 同玉 /98 金 88 金 /98 と
 79 玉 89 金 68 玉 78 金 /89 と 69 玉 68 金
 同と /58 金 59 金 /58 と 78 玉 69 金
 同玉 /78 金 68 金 /78 と 同と左 /58 金 59 金
 79 玉 69 金 88 玉 79 金 同玉 /88 金
 78 金 /88 と 69 玉 79 金 58 玉 68 金 /79 と
 59 玉 58 金 同と /48 金 49 金 /48 と 68 玉
 59 金 同玉 /68 金 58 金 /68 と
 同と左 /48 金 49 金 69 玉 59 金 78 玉 69 金
 同玉 /78 金 68 金 /78 と 59 玉 69 金 48 玉
 58 金 /69 と 49 玉 48 金 同と /38 金
 39 金 /38 と 58 玉 49 金 同玉 /58 金
 48 金 /58 と 同と左 /38 金 39 金 59 玉
 49 金 68 玉 59 金 同玉 /68 金 58 金 /68 と
 49 玉 59 金 38 玉 48 金 /59 と 39 玉 38 金
 同と /28 金 29 金 /28 と 48 玉 39 金
 同玉 /48 金 38 金 /48 と 49 玉 39 金 58 玉
 49 金 同玉 /58 金 48 金 /58 と 39 玉 38 金
 同と /28 金 29 金 48 玉 38 金 /29 と 49 玉
 48 金 39 玉 28 角 同と /29 角 38 金
 29 玉 /39 角 28 金 /38 と 19 玉 29 金
 同桂成 /17 金 28 角 同圭 /29 角 18 金 /17 歩
 29 玉 /19 角 28 金 /18 圭 39 玉 38 金 /28 と
 49 玉 48 金 39 玉 28 角 /19 と 同圭 /18 角
 38 金 同圭 /28 金 29 金 48 玉 38 金 /29 圭
 49 玉 48 金 同と /58 金 59 金 /58 と 38 玉
 49 金 同玉 /38 金 48 金 /38 と
 同と右 /58 金 59 金 39 玉 49 金 28 玉 39 金
 同玉 /28 金 38 金 /28 と 49 玉 39 金 58 玉
 48 金 /39 と 59 玉 58 金 同と /68 金
 69 金 /68 と 48 玉 59 金 同玉 /48 金
 58 金 /48 と 同と右 /68 金 69 金 49 玉 59
 金 38 玉 29 角 /18 圭 同と上 /28 角 49 金
 同玉 /38 金 48 金 /38 と 59 玉 49 金 68 玉
 58 金 /49 と 69 玉 68 金 同と /78 金
 79 金 /78 と 58 玉 69 金 同玉 /58 金
 68 金 /58 と 同と右 /78 金 79 金 59 玉
 69 金 48 玉 39 角 /28 と 同と直 /38 角
 59 金 同玉 /48 金 58 金 /48 と 69 玉 59 金
 78 玉 68 金 /59 と 79 玉 78 金
 同と寄 /88 金 89 金 /88 と 68 玉 79 金
 同玉 /68 金 78 金 /68 と 同と右寄 /88 金
 89 金 69 玉 79 金 58 玉 49 角 /38 と

同と直 /48 角 69 金 同玉 /58 金 68 金 /58 と
 79 玉 69 金 88 玉 78 金 /69 と 89 玉 88 金
 79 玉 89 金 68 玉 59 角 /48 と
 同と右 /69 角 79 金 同玉 /68 金 78 金 89 玉
 88 金 同と寄 /98 金 78 角 同と上 /87 角
 88 金 /98 と 79 玉 89 金 68 玉 79 金
 同玉 /68 金 69 金 89 玉 98 角 /87 と 88 玉
 79 金 同玉 /88 金 89 金 68 玉 78 金 /89 と
 69 玉 68 金 同と /58 金 87 角 /98 と 78 歩
 68 金 /58 と 79 玉 69 金 88 玉 79 金
 同玉 /88 金 89 金 /88 と 68 玉 78 金 69 玉
 68 金 79 玉 78 金 同と /88 金 89 金 68 玉
 79 金 同玉 /68 金 69 金 89 玉 98 角 /87 と
 88 玉 79 金 同玉 /88 金 89 金 68 玉
 78 金 /89 と 69 玉 68 金 同と /58 金
 59 金 /58 と 78 玉 69 金 同玉 /78 金
 68 金 /78 と 同と左 /58 金 59 金 79 玉
 69 金 88 玉 79 金 同玉 /88 金 78 金 /88 と
 69 玉 79 金 58 玉 68 金 /79 と 59 玉 58 金
 同と /48 金 49 金 /48 と 68 玉 59 金
 同玉 /68 金 58 金 /68 と 同と左 /48 金 49 金
 69 玉 87 角 /98 と 78 と左 同角 /87 と
 68 玉 59 金 同玉 /68 金 69 金 48 玉
 58 金 /69 と 49 玉 48 金 同と /38 金
 39 金 /38 と 58 玉 49 金 同玉 /58 金
 48 金 /58 と 同と左 /38 金 39 金 59 玉
 49 金 68 玉 59 金 同玉 /68 金 58 金 /68 と
 49 玉 59 金 38 玉 48 金 /59 と 39 玉 38 金
 同と /28 金 29 金 /28 と 48 玉 39 金
 同玉 /48 金 38 金 /48 と 同と左 /28 金 29 金
 49 玉 39 金 58 玉 69 角 /78 と
 同と直 /68 角 49 金 同玉 /58 金 48 金 /58 と
 39 玉 49 金 28 玉 38 金 /49 と 29 玉 28 金
 同圭 /18 金 19 金 /18 と 38 玉 29 金
 同玉 /38 金 28 金 /38 圭 同と /18 金 19 金
 39 玉 29 金 48 玉 59 角 /68 と
 同と直 /58 角 39 金 同玉 /48 金 38 金 /48 圭
 29 玉 39 金 18 玉 28 金 /39 と 19 玉 18 金
 29 玉 19 金 38 玉 49 角 /58 と
 同と左 /39 角 29 金 同玉 /38 金 28 金
 39 玉 /29 角 38 金 同圭 /48 金 49 金 /48 と
 28 玉 38 金 /49 圭 29 玉 /28 角 39 金 18 玉
 19 歩 まで 427 手

受賞コメント 神無七郎

昨年はなぜか「PWC」や「取禁」で地底を掘削するような長編を作るのに凝っていました。イメージ的には「倉庫番」のようなパズルを目指していたのですが、手順を改めて鑑賞すると、趣向作にたまたま難しい手順が入っただけ

の作に見えてしまいます。特に作者が意図して難しくしようとした右辺の折衝より、自然形の左辺の折り返し手順の方が難しいというのは、詰将棋の神秘か、はたまた作者の力不足か……

橋圭伍 2位

この形で唯一解・・・驚愕ですね。手順も良いです

たくぼん 2位

あれだけ考えたのだから賞を獲って貰わなくては困る。謎解き部分でチェーンに1位を譲ったが、充分1位の価値はある。

 **3位 神無七郎作 OFM140回出題 攻方取禁協力詰 217手**

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
									三
ス	ス	ス	ス	ス		王			四
ス	ス	ス	ス	ス			ス		五
歩	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	歩	六
ス	歩	歩	歩	歩	歩	歩	ス	王	七
馬	ス	ス	ス	ス	ス	ス	歩		八
	と	と	と	と	と	と	と		九

持駒 歩43

- 18 と 同玉 29 と 同歩成 19 歩 17 玉
- 18 歩 28 玉 39 と 同玉 49 と 同玉
- 59 と 同玉 69 と 同玉 79 と 同玉
- 89 馬 69 玉 79 馬 59 玉 69 馬 49 玉
- 59 馬 39 玉 49 馬 28 玉 39 馬 18 玉
- 19 歩 同と 29 馬 17 玉 18 歩 同と上
- 39 馬 27 玉 28 歩 同と右 49 馬 38 と左
- 28 歩 同玉 29 歩 同と右 39 馬 27 玉
- 49 馬 38 歩成 28 歩 同玉 39 馬 27 玉
- 28 歩 同と右 49 馬 37 玉 38 歩 同と右
- 59 馬 48 と左 38 歩 同玉 39 歩 同と右
- 49 馬 37 玉 59 馬 48 歩成 38 歩 同玉
- 49 馬 37 玉 38 歩 同と右 59 馬 47 玉
- 48 歩 同と右 69 馬 58 と左 48 歩 同玉
- 49 歩 同と右 59 馬 47 玉 69 馬 58 歩成
- 48 歩 同玉 59 馬 47 玉 48 歩 同と右
- 69 馬 57 玉 58 歩 同と右 79 馬 68 と左
- 58 歩 同玉 59 歩 同と右 69 馬 57 玉

- 79 馬 68 歩成 58 歩 同玉 69 馬 57 玉
- 58 歩 同と右 79 馬 67 玉 68 歩 同と右
- 89 馬 78 と左 68 歩 同玉 69 歩 同と右
- 79 馬 67 玉 89 馬 78 歩成 68 歩 同玉
- 79 馬 67 玉 68 歩 同と右 89 馬 77 玉
- 78 歩 同と右 99 馬 88 と寄 78 歩 同玉
- 79 歩 同と右 89 馬 77 玉 99 馬 88 歩成
- 78 歩 同玉 89 馬 77 玉 67 馬 87 玉
- 77 馬 96 玉 78 馬 87 と寄 97 歩 同玉
- 98 歩 同玉 99 歩 同と 89 馬 97 玉
- 98 歩 同と上 88 馬 96 玉 78 馬 97 玉
- 96 馬 88 玉 89 歩 同と左 97 馬 78 玉
- 96 馬 87 と左 79 歩 88 玉 97 馬 77 玉
- 78 歩 同と上 88 馬 76 玉 77 歩 同と左
- 87 馬 66 玉 67 歩 同と上 76 馬 56 玉
- 57 歩 同と上 66 馬 46 玉 47 歩 同と上
- 56 馬 36 玉 37 歩 同と上 45 馬 26 玉
- 44 馬 15 玉 33 馬 14 玉 32 馬 13 玉
- 23 馬 まで 217手

受賞コメント 神無七郎

こちら地下掘削物ですが、普段趣向作を作るときにいつも駒不足に悩まされるので、そのストレス解消を兼ねて標準の駒数を遙かにオーバーする作品にしています。普段ダイエットのため少食で我慢している女性が、たまに「贅沢」で甘い物をお腹一杯食べる時もこんな心境なのでしょうか？これからもメタボにならない程度に、標準駒数オーバー作品を手掛けようと思います。

橋圭伍 3位

今期は何作か氏の攻方取禁があるがこれが秀逸かなあと思います。他も捨てがたいですが・・・

たくぼん 3位

歩が足りなくて動く盤面をわざわざ創って解いた思い出の作。86 とを動かさずに 76 に穴を開ける。これに気がつくまでかなりの時間を費やしました。気づいたときの嬉しかったこと。解こうとして苦しんだ人だけに分かるこの喜びを伝えるのは難しいことです。



3位 神無七郎 Fairy of the Forest #14-08
協力詰 91 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
						銀	銀	銀	二
					銀	金	桂	歩	三
					金	香			四
					香	王	ス	科	五
							ス	歩	六
				跳	香	角		香	七
				跳	角	王	皇	香	八
									九

持駒 歩5

26 角 24 玉 15 角 35 玉 26 角引 24 玉
 35 角 14 玉 26 桂 15 玉 14 桂 26 と寄
 同角引 24 玉 15 角 35 玉 24 角 36 玉
 37 歩 26 玉 35 角 15 玉 36 歩 26 と
 同角引 24 玉 15 角 25 玉 26 歩 36 玉
 37 歩 35 玉 24 角 26 玉 35 角 15 玉
 36 歩 26 桂 同角引 24 玉 35 角 25 玉
 26 歩 15 玉 25 歩 26 桂 同角引 25 玉
 37 桂 24 玉 35 角 14 玉 26 桂 15 玉
 24 角 26 玉 35 角 15 玉 25 桂 26 桂
 同角引 24 玉 15 角 25 玉 26 歩 36 玉
 37 歩 35 玉 24 角 26 玉 35 角 15 玉
 36 歩 26 桂 同角引 24 玉 35 角 25 玉
 26 歩 15 玉 25 歩 26 桂 同角引 25 玉
 37 桂 24 玉 35 角 15 玉 27 桂 14 玉
 26 桂 まで 91 手

受賞コメント 神無七郎

これは昨年発表した自作の中で一番気に入っているものです。「桂跳ねのある作品」という課題への応募だったのですが、詰将棋作家で「桂跳ね」が好きな人は結構多いんじゃないでしょうか。特に趣向詰作家は駒の動きを中心に作品を組み立てるので、“形式”よりも“動作”を課題として与えられた方が作りやすいように思います。

酒井博久 2位

本質を捉えた解説ができなかつたお詫びもこめて。

たくぼん 次点

今回唯一解図していない作品。昨年春の超多忙時期と重なってしまい時間が取れませんでした。手順は並べてみたのですが、実際解図していないのでなかなか理解できませんでした。それにしても何回並べてもこの内容は凄いと思います。この作品が埋もれてしまっ

5位 荻絵香木 Fairy of the Forest #15-09
協力詰 87 手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
龍		馬						王	一
	歩	銀		科	科	科	ス	歩	二
		王		跳	跳				三
					ス				四
歩	ス	香			金		歩		五
	歩						香	ス	六
	香	金				銀			七
	香	金	桂		歩		歩		八
				歩		歩	皇	銀	九

持駒 なし

53 馬 81 香 同龍 71 歩 同龍 61 歩 同龍
 51 歩 同龍 41 歩 同龍 31 歩 同龍 21 と
 同龍 同玉 22 香 31 玉 21 香成 41 玉 31 杏
 51 玉 61 銀成 同玉 62 歩 71 玉 61 歩成
 81 玉 71 と 91 玉 81 と 同玉 63 馬 71 玉
 72 歩 81 玉 71 歩成 91 玉 81 と 92 玉 82
 と 93 玉 92 と 同馬 94 歩 同玉 95 歩 同
 玉 96 歩 同玉 97 歩 同玉 98 歩 同玉 99
 歩 89 玉 79 金 同玉 78 金 69 玉 79 金 59
 玉 69 金 49 玉 59 金 39 玉 49 金 29 玉 18
 銀 同玉 44 金 27 と 19 歩 17 玉 18 歩 16
 玉 17 歩 15 玉 16 歩 24 玉 34 金 13 玉 24
 金 22 玉 23 金 11 玉 22 銀 まで 87 手

橋本孝治 2位

連合いあり伏線ありの贅沢な手順が楽しめる周辺巡り。条件作はともすれば「条件を満たすだけ」に終わりがちなものですが、この作品は違います。

6位 たくぼん 第5回 WFP-F 作品展 4番
強欲ばか詰 83手

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
歩	歩		歩	歩	歩	歩		歩	一
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		金	二
						桂	桂	金	三
		王		角	飛		桂	金	四
		角		香	桂		香		五
		歩				香	皇		六
									七
									八
	香	銀				皇	歩	歩	九
	銀	飛			銀		歩		

持駒 なし

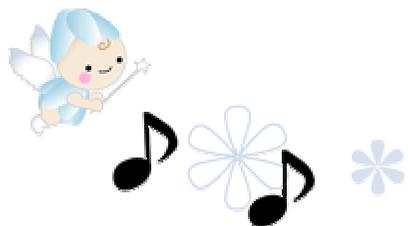
76 角 75 玉 74 飛 同玉 65 角 同玉
 69 飛 55 玉 59 飛 45 玉 55 飛 36 玉
 56 飛 25 玉 26 飛 同玉 27 香 同玉
 28 歩 同玉 29 歩 同玉 38 銀 18 玉
 27 銀 同玉 16 銀 同玉 15 金 同玉
 14 金 同玉 13 金 同玉 12 桂成 同玉
 11 桂成 同玉 21 桂成 同玉 31 歩成 同玉
 41 歩成 同玉 51 歩成 同玉 61 歩成 同玉
 71 歩成 同玉 81 歩成 同玉 91 歩成 同玉
 92 歩 同玉 93 歩 同玉 94 歩 同玉
 95 歩 同玉 96 歩 同玉 97 歩 同玉
 88 銀 同玉 89 金 97 玉 98 歩 86 玉
 87 歩 76 玉 77 銀 87 玉 88 銀 96 玉
 97 歩 86 玉 87 銀 97 玉 98 金 迄 83手

橋本孝治 次点

解いた時には気付きませんでした、全生駒煙だったのですね。強欲詰の新たな可能性を教えてください。

橋圭伍 次点

強欲の新展開を示した作品。1票投じます



7位 荻絵香木 第4回詰四会 F 作品展 9番
ばか詰 139手

後手：持駒歩4

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
									一
									二
			歩	皇		金	銀	金	三
			皇	科	香	歩		歩	四
				皇					五
				桂			桂		六
			金	歩			歩	王	七
	香			皇		歩			八
					王	桂		皇	九

持駒 角2

28 角 同玉 46 角 37 角 同角 同玉
 59 角 48 角 同角 46 玉 37 角 35 玉
 46 角 同玉 24 角 35 角 同角 37 玉
 59 角 48 歩 同角 28 玉 37 角 17 玉
 28 角 同玉 46 角 37 角 同角 同玉
 59 角 48 角 同角 46 玉 37 角 35 玉
 46 角 同玉 24 角 35 角 同角 37 玉
 59 角 48 歩 同角 28 玉 37 角 17 玉
 28 角 同玉 46 角 37 角 同角 同玉
 59 角 48 角 同角 46 玉 37 角 35 玉
 46 角 同玉 24 角 35 角 同角 37 玉
 59 角 48 歩 同角 28 玉 37 角 17 玉
 28 角 同玉 46 角 37 角 同角 同玉
 59 角 48 角 同角 46 玉 37 角 35 玉
 46 角打 同桂 同角 同玉 47 歩 45 玉
 46 歩 54 玉 66 桂 65 玉 76 金 同玉
 77 歩 同玉 78 歩 88 玉 89 歩 87 玉
 88 歩 86 玉 87 歩 85 玉 86 歩 84 玉
 85 歩 83 玉 84 歩 72 玉 64 桂 61 玉
 62 銀 まで 139手

橋本孝治 次点

ケアレミスで誤解したのでとても印象に残っています (汗)

7位 小林看空 Fairy of the Forest #14-07

協力詰 55手「草競馬」

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								と	と	一
			王	角		進	香	香		二
						歩				三
			ス	ス		香	ス			四
										五
				ス	ス	ス	ス	ス		六
						ス		ス		七
								王		八
			ス			角				九

持駒 桂4歩3

19歩 同玉 28角 同玉 29歩 27玉
 28歩 同と右 19桂 37玉 29桂 47玉
 59桂 57玉 49桂 66玉 67歩 65玉
 66歩 55玉 67桂 45玉 57桂 35玉
 27桂 25玉 17桂 14玉 15歩 13玉
 14歩 同と 25桂 23玉 15桂 同と引
 13桂成 24玉 14圭 25玉 15圭 35玉
 25圭 44玉 45歩 同と上 35圭 54玉
 55歩 同と上 45圭 同と寄 55歩 64玉
 65歩 まで 55手

橋本孝治

収束にちょっと考えさせられる桂追い。途中からほとんど単騎追い状態になるので、四桂詰の期待は外れましたが、それでも題名通り楽しい作でした。」

【長編部門・総評】

橋本孝治

長編は作品数不足より作家数不足が問題。「チェイン」のおかげで質の問題はありませんでしたが。次期は新人の長編参入を期待します。

橋圭伍

こちら3位以外は迷いなしです。長編は当り年と言える位好作揃いだったと思います。中でも、「チェイン」構想という面で断突だったと思います

【推理将棋・プルフゲーム部門】

投票者：はらたつと、橋本孝治、竹野龍騎、高坂研、d s k、橋圭伍、たくぼん

今回より単独部門となった推理将棋・プルフゲーム部門には7名より投票頂きました。ありがとうございました。

1位に輝いたのは魚熊さんの「駒の活用」でした。Fairy Top IXの対象ではありませんが、昨年詰パラに発表された中村圭吾氏の傑作と肩を並べる桂の舞は解答者を唸らせました。

2位には新人？意表の初手！三日京氏の「古図式発見！」と叙述トリックの先駆け的傑作タラパパ氏の「ミスディレクション」が共に1pt差で入りました。

投票状況を見るとポイント獲得した作品は19作にもものぼり、実際に解図したかどうかや簡単に解けたかどうかによって評価が人それぞれ違ってきているという傾向が見てとれます。それが推理将棋・PGの難しい所であり楽しい所でもあるのでしょうか。

【得票順】

- 1位 魚熊 詰将棋メモ17-3
推理将棋 駒の活用 11手 1 1 pt
- 2位 三日京 詰将棋メモ16-3
推理将棋 古図式発見！12手 1 0 pt
- 2位 タラパパ 詰将棋メモ12-2
推理将棋 ミスディレクション 1 0 pt
- 4位 竹野龍騎 第4回 WFP-F 作品展推1
プルフゲーム 12手 7 pt
- 5位 中村雅哉 第5回詰四会 F 作品展5番
推理将棋 どうご温泉 14手 6 pt
- 6位 橋圭伍 第3回 WFP-F 作品展推2
プルフゲーム 12手 5 pt
- 6位 橋圭伍 詰将棋メモ11-2
推理将棋 油断大敵？ 9手 5 pt

6位 はらたつと 詰将棋メモ18-2
 推理将棋 どっちの成でショー9手 5pt

9位 かずひで 詰将棋メモ9-3 推理将棋
 よく見るとちょっと違う 11手 3pt

9位 橋圭伍 第1回 WFP-F 作品展推2
 プルーフゲーム 13手 3pt

11位 神無七郎 第4回詰四会F作品展17番
 推理将棋 10手 2pt

11位 まじー 詰将棋メモ10-3
 推理将棋 銀の横の馬 2pt

11位 花井秀隆 詰将棋メモ14-3
 推理将棋 王頭の角 10手 2pt

14位 魚熊 詰将棋メモ17-1
 推理将棋 豆腐将棋 11手 1pt

14位 橋圭伍 JEWEL BOX#5-5
 プルーフゲーム 16手 1pt

14位 橋圭伍 第2回 WFP-F 作品展推2
 プルーフゲーム 11手 1pt

14位 橋圭伍 第3回 WFP-F 作品展推4
 プルーフゲーム 13手 1pt

14位 タラパパ 詰将棋メモ12-3
 推理将棋 小金持ち 1pt

14位 まさ 詰将棋メモ 9-2
 推理将棋 無謀な突撃 10手 1pt

(注) 同位の場合は作者名の五十音順です。

 1位 魚熊作 「駒の活用」 11手
 詰将棋メモ 17-3

「また 11 手で詰まされちゃったよ」
 「どんな将棋だったんだい？」
 「いろんな駒を使わなきゃだめだって言われた
 んで、王も含めて 5 種類の駒を動かしたんだ」
 「うん。それで？」

「でも相手は最初に端歩を突いた後、1種類の駒しか使わなかったんだよ」

「それだけじゃ判らないな。他に何を覚えている？」

「えーっと、4手目に金を動かしたな。あ、そうだ、大駒を続けて動かしたよ」

16歩 42玉 17桂 51金右
 25桂 32銀 33桂生 52飛
 21桂成 33角 34桂 迄 11手
 詰上図

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
一	皇	科	爵		王	王		主	皇	
二					王	王	爵			
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	
四							桂			
五										
六									歩	
七	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		
八		角						飛		
九	香	桂	銀	金	王	金	銀		香	

持駒 歩

受賞コメント 魚熊

今回は拙作が推理将棋部門で第1位に選ばれたとのことで、正直驚いています。私自身、今回の投票対象になっている作品に知らない（そして解けていない）作品もあるため投票を見送ったこともあり、このような結果となることは夢想だにしませんでした。推理将棋歴1年であり、mixiコミュニティ内でもまだ新参者に属する私が選ばれていいのかと思っています。

この問題は、タラパパさんの作品に誤解答したことから始まりました。その解答に対するタラパパさんの返信に以下の記述がありました。
 > しかし、この解答にはびっくり返るほど驚きました。
 > なんという斬新な手順！私の知る限り恐らく、誰も発表していない新手順です。
 > 魚熊さん作として”できるだけ作意を隠しつつ”、適切な条件を付けて出題されることを望みます。（一部魚熊にて編集）
 mixiの推理将棋コミュに参加して間もないころのことでしたので、

と思います。手順も見事。自分が解けた問題というのも選考作品の重要な要素でした。」

ds k 2位

飛車打ちまでの詰みの紛れが多く、15から95まで全部読まされました。これでよく余詰がなかったものです。

たくぼん 2位

この初手は衝撃ですよ。

高坂研 次点

コメントなし

2位 タラパパ作 詰将棋メモ 12-2

ミスディレクション 10手

「10手で詰ませたと聞いたけど」

「駒を成ったのは玉の斜め下に打った角が直後に成る一手だけで、

持駒を余さずに詰めることができたよ」

「それだけじゃ判らないんだけど」

「これだけで判る筈さ。悩んだらタイトルを見るといいよ」

76歩 42玉 33角生 同玉 68玉 24玉

78玉 33角打 68銀 88角成

迄10手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	一
	飛						馬		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
									四
								馬	五
		歩			歩				六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	金	王	銀				飛		八
香	桂		金	金	銀	桂	香		九

持駒 歩

受賞コメント タラパパ

選考対象外にあまたの傑作を知っているだけに、受賞は恥ずかしいのですが、自分でも好きな作品なので、正直に喜びが先行してしまいました。

作品のほうといえば、条件文で解答者をひっかけてやろいという意地悪極まるものなのに、そんな作品を評価いただいてありがとうございます(汗)
詰める側の後手玉が、ひよこひよこ4段目まで出て行く意外性を、比較的短手数で表現できたかな?とは思っています。

高坂研 1位

去年のおもちゃ箱の中では一番印象に残っている。何て言ったら解けなかったんだから!

たくぼん 1位

叙述トリックの先駆的作品。後に続く作品への影響などを考えればその存在価値はひか一。

4位 竹野龍騎 第4回 WFP-F 作品展推1番 Proof Game 12手

後手: 持駒 歩

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香		一
					飛		馬			二
歩	歩	歩	歩	歩			歩	歩		三
						歩				四
									馬	五
		歩			歩					六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩		七
								飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香		九

持駒 なし

76歩 34歩 33角成 42飛 43馬 62玉
33馬 47飛生 15馬 42飛生 46歩 51玉
迄 12手

橋圭伍 1位

現在発表された PG の中でも上位5本に入ると思われる作品

竹野龍騎 3位

スイッチバック3種、特に、玉自らが避けて戻る。かろうじて軽い謎解きになっているかと。

**5位 中村雅哉 第5回詰四会F作品展5番
推理将棋『どうぞ温泉』 14手**

(同5温泉ニュースより)
×月×日、温泉試掘場で発見された古文書は、調査の結果××時代に指された将棋の棋譜と判明した。古文書は腐食が著しく、以下の部分しか判別できない。

『・・・、・・・、・・・歩、同・・・、
・・・歩、同・・・、・・・、同・・・、
・・・、・・・、
同・・・、・・・、同龍まで14手で詰み。』

「、」は1手毎の区切りで「・・・」は判別不能部分である。

同5温泉町はこの手順を推理できた人に年間無料入浴券を提供するとしている。あなたも推理してみてください。

56歩 34歩 55歩 同角 46歩 同角
68飛 同角生 58玉 18飛 28銀 同飛成
38金 同龍 迄 14手

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王	銀	金	桂	香	一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
						歩			四
									五
									六
歩	歩	歩	歩			歩	歩	歩	七
	角		馬	王	龍				八
香	桂	銀	金				桂	香	九

持駒なし

橋本孝治 2位

手順だけでなく、正しい問題文も推理させられた思い出深い作。そういえば、同5温泉町から年間無料入浴券が送られてきませんねえ。

橋圭伍 3位

理詰めで解ける処が非常に素晴らしい

**高坂研 次点
コメントなし**

**6位 橋圭伍作 第3回 WFP-F 作品展推2番
Proof Game12手 2sol**

後手：持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	銀	金	王	金	銀	科	皇	一
							馬		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
									四
									五
		歩	歩						六
歩	歩			歩	歩	歩	歩	歩	七
龍			角				飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒なし

- ① 76歩 94歩 77角 95歩 同角 92飛
68角 97飛生 66歩 98飛生 97歩
93歩 迄 12手
- ② 76歩 44歩 同角 42飛 77角 47飛生
66歩 48飛生 47歩 98飛生 68角
43歩 迄 12手

竹野龍騎

2解とも飛が最初に横に動くのが巧く、2解合わせた飛の軌跡が美しい。なにより、このシンプルで爽やかな作を創ったのが橋氏というのが驚き(笑)

**6位 橋圭吾作 詰将棋メモ11-2
「油断大敵？」 9手**

K「この間の9手で後手玉が詰んだ将棋、不思議な展開だったね」
H「相手の駒頭に同種の駒とか異種の駒とか打ってた奴っすね！」
K「不成はなかった普通の将棋だったのにねえ」
H「途中王手もなかったっすね」
K「でも、終局時に先手が駒を2枚も持ってたから、激しい将棋だったんじゃない？」

76歩 62玉 33角成 64歩 23馬 99角成
41馬 18香 63金 迄 9手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金		馬	銀	桂	香	一
	飛		玉						二
歩	歩	歩	金	歩	歩			歩	三
			歩						四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛	皇	八
皇	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 歩2

はらたっと

初形からたったの9手詰めでしかも後手は2手余る状態から無駄な手を巧みな条件付けで限定させるというのが素敵でした。この頃推理将棋初心者の私にとっては、「最初なんのことやらさっぱり。」でしたが、時間がたち、自分が推理将棋の作図をする方になったとき、遊び手の限定がいかに難しいかを再認識させられ、すごさがわかりました。」

6位 はらたっとさん 詰将棋メモ 18-2
「どっちの成りでショー」 9手

「たった9手で詰みましたね」
「最後は同地点にどっちの大駒でも成り込めたんだけど、詰むのは片方だけだった。途中で不成が1回だけあったよ」
「歩頭の大駒の方は詰まないんですね」
「先手は3手連続で同じ駒を動かしたのが勝因だね」

76歩 14歩 44角 13角 58飛
57角生 同飛 52玉 53飛成
迄 9手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	一
	飛			玉					二
歩	歩	歩	歩	龍	歩	歩	歩		三
					角			歩	四
									五
		歩							六
歩	歩		歩		歩	歩	歩	歩	七
									八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 角歩

はらたっと

自分のデビュー作品なので、なにかコメントをと思ひまして。自陣飛車の活用で、一直線の答え。カンタンだろう。と思って投稿したところ、一部回答者から「紛れが強烈でマイッタ」とお褒めの言葉もいただきうれしく思っております。

(*ポイントは辞退されてます)

d s k

「一方の成りでしか詰まなかった」「生一回」という条件から決定するのがよかったです。

9位 かずひで 詰将棋メモ 9-3
よく見るとちょっと違う 11手

「昨日、11手で後手玉が詰んだ将棋を見たよ」
「どんな終わり方したの？」
「詰みの局面で、先手陣(7・8・9段目)は初型から1枚だけ駒が変わっていたんだ」
「どういう意味？」
「例えば、2八の飛車が銀に変わった、というような意味。
変わったのはその1枚だけで、無くなったり増えたりした駒はなかったよ」
「へえ。手順は覚えてる？」
「後手が2手連続で玉を動かしてたよ」

さて、どんな将棋だったのでしょうか？推理してください。

86歩 84歩 85歩 83飛 84歩

62 玉 83 歩生 72 玉 87 飛 62 銀
82 歩成 まで 11 手で詰み
詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂		金		銀	飛	桂	香	一
	と	王	銀				馬		二
歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
									四
									五
									六
歩	飛	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	角						飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 歩

橋圭伍 2位

面白い条件です。発想が秀逸

9位 橋圭伍 第1回 WFP-F 作品展推2番
Proof Game 13手

後手：持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	一
	飛				王				二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
									四
									五
		歩		歩					六
歩	歩	飛	歩		歩	歩	歩	歩	七
	馬						馬		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 歩

76 歩 42 玉 33 角生 32 玉 88 角成 66 角
56 歩 39 角生 78 飛 77 銀 同飛 28 角生
39 銀 迄 13 手

竹野龍騎 2位

角侵入の謎解き。解いて楽しく、問題図も整っている。

11位 神無七郎作 第4回詰四会F 作品展17番
推理将棋10手

「昨日将棋センターで変な将棋を見たよ。」
「どんな将棋？」
「隣の将棋だったんだけど、10手目の飛打で後手が勝ったんだ。」
「へえー、とどめは飛か。でも、どうしてそんなに早く終わったの？」
「初手に歩を突いた以外、先手は同じ駒ばかり4回も動かしていたからね。」
「当然の結果だよ。」
さて、どんな将棋だったのでしょうか？

26 歩 34 歩 48 玉 55 角 38 玉
37 角生 27 玉 28 角成 36 玉 35 飛
迄 9 手で詰み
詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王	銀	桂	香		一
	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
						歩			四
						飛			五
						王	歩		六
歩	歩	歩	歩	歩	歩			歩	七
	角						金		八
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒 なし

高坂研 3位

分かりやすい条件設定が解図欲をそそる。巧い人は何を作っても巧い。」

11位 まじー 詰将棋メモ 10-3
銀の横の馬 11手

「隣の将棋はすごかったね」
「11手で後手玉が詰んでたよ」
「最終手は歩が動く手だったね」
「銀の横に馬が動く手があったよ」
「桂跳ねもあったね」
「不成の手もあったな」

さて、どんな将棋だったのでしょうか？

76 歩 42 玉 33 角生 32 玉 88 角成 24 歩

77 桂 23 玉 89 馬 12 玉 66 歩

迄 11 手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	飛	金		金	飛	科	皇	一
	飛						馬	王	二
歩	歩	歩	歩	歩	歩			歩	三
							歩		四
									五
		歩	歩						六
歩	歩	桂		歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	馬	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 歩

たくぼん 3位

思いもよらない詰上がり。印象が深い。

11位 花井秀隆作 詰将棋メモ 14-3

玉頭の角 10手

「さっきの隣の将棋は角が目立っていたね」
 「誰だってそう思うよ。なんてったって玉頭の角っていう手が3回も飛び出したんだからね」
 「でも、10手で終わるなんて意外だったな」
 「初手の玉移動があんまりよくなかったかもしれないね」

68 玉 42 玉 76 歩 32 玉 33 角生 同角

78 玉 77 角打 68 銀 88 角成

迄 10 手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	飛	金		金	飛	科	皇	一
	飛					王			二
歩	歩	歩	歩	歩	歩	馬	歩	歩	三
									四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	金	王	銀			飛			八
香	桂		金	金	銀	桂	香		九

持駒 歩

高坂研 次点

コメントなし

たくぼん 次点

ミスディレクションが無ければもっと解きにくかったに違いない。新人らしからぬ完成度。

14 位 魚熊 詰将棋メモ17-1

豆腐将棋 (金豆腐) 11手

「さっきの将棋はどうなった？」

「11手で詰ましたよ」

「どんな将棋だったんだい？」

「7手目に金の頭に歩を打ったのが勝因だと思うな」

「他には？」

「成る手はなかったけど、最終手以外に王手が1回あったよ」

76 歩 44 歩 同角 42 飛 53 角生 47 飛生

42 歩 49 飛生 同玉 52 金左 41 飛

迄 11 手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	飛	金	王	飛	飛	科	皇	一
				金	歩		馬		二
歩	歩	歩	歩	角		歩	歩	歩	三
									四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金		王	銀	桂	香	九

持駒 歩

高坂研 次点

コメントなし



14位 橘圭伍 JEWEL BOX #5-5番
プルーフゲーム16手

後手：持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	將	王	王	科	飛	角		一
	銀					馬			二
歩	歩	歩	歩		歩	科	歩		三
						歩			四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 香歩2

76 歩 34 歩 44 角 33 角 53 角生 24 角
31 角生 33 桂 13 角生 22 飛 82 銀 21 飛
22 角生 13 角 11 角生 22 角 まで 16 手

竹野龍騎 次点

角のルントラウフ。駒取りで実現している部分は残念だが、作図は大変なはず。」

14位 橘圭伍第2回 WFP-F 作品展推2番
Proof Game 11手

後手：持駒 香

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
角	科	將	王	王	科	飛	皇		一
						馬			二
飛	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	三
歩									四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
							飛		八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 なし

76 歩 94 歩 66 角 93 香 同角生
92 飛 82 角生 91 飛 93 香 同飛
91 角生 迄 11 手

竹野龍騎

シンプルな飛のテンポ。

14位 橘圭伍 第3回 WFP-F 作品展推4番
Proof Game13手 2sol

後手：持駒なし

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	將	金	王	金	銀	科	香	一
飛	飛								二
歩	歩	歩	歩	歩	歩			歩	三
							歩		四
									五
									六
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
	角		王						八
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒 歩

- ① 26 歩 34 歩 25 歩 55 角 24 歩 同歩
同飛 12 飛 22 飛生 27 歩 92 飛 82 飛
68 玉 迄 13 手
- ② 26 歩 24 歩 25 歩 同歩 同飛 34 歩
55 飛 同角 58 玉 68 飛 同玉 27 歩
92 飛 迄 13 手

竹野龍騎

進入と駒打の2解が成立しているところを評価。2解の作図は困難ですから...。」

14位 タラパパ 詰将棋メモ 12-3
小金持ち 11手

「11手で詰ませて、持駒を5枚も貯めこんだって？」

「うん、駒を成る手は最終手だけだったけどね」

76 歩 44 歩 同角 42 飛 53 角生 47 飛生
31 角生 48 飛生 同飛 42 金 同飛成
迄 11 手で詰め

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
皇	科	將	帝	王		角	科	皇	一
					龍		皇		二
歩	歩	歩	歩			歩	歩	歩	三
									四
									五
		歩							六
歩	歩		歩	歩		歩	歩	歩	七
									八
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	九

持駒 飛金銀歩2

高坂研 次点

コメントなし

14位 まさ作 詰将棋メモ 9-2
無謀な突撃 10手

「さっきの将棋はもう終わったの？君と相手がどちらも最初4筋の手を指したところまで見たけど。」

「10手で負けちゃった。玉が単騎で突撃して行って、5段目で詰まされちゃったよ。」

さて、どんな将棋だったのでしょうか？

注) 4筋の手とは、46歩や42銀など、4筋へ駒を動かす手を意味します。

48 玉 42 金 56 歩 34 歩 57 玉
33 金 46 玉 24 金 45 玉 35 金 迄

10手で詰み

詰上図

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
香	桂	銀	金	王		將	科	皇	一
	飛						皇		二
歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
							歩		四
						帝			五
			歩		王				六
歩	歩	歩	歩		歩	歩	歩	歩	七
	角						飛		八
香	桂	銀	金		金	銀	桂	香	九

持駒 なし

高坂研 次点

コメントなし

【推理将棋・総評】

橋本孝治

推理将棋はあまり解いていなかったのですが、推薦数も少ないですが、深く考えず自分の好みで選びました。推理将棋・PGのマニアが何を選ぶのか興味があります。

高坂研

おもちゃ箱の推理将棋コーナーはパラに匹敵しうる存在だと、バックナンバーを一通り見直して改めて感じました。

はらたつと

解図もしてない作品に投票しても失礼にあたると思われるため、第11回以降のおもちゃ箱の推理将棋のみで選定いたしました。自分が苦勞して解けた作品がやはり印象に残ります。次回までには自分自身のジャンルの幅を広げたいと思っております。

橋圭伍

1位は迷いなし。PG発表作品の中ではこれがトップでしょう。推理将棋とPGを同列で判断するのは意外に難しいですね・・・

たくぼん

候補作を並べてみて、佳作が多いというのが第一感です。悩んだ作品ほど印象に残っていますね。推理将棋はまだこれから分野ですがこの先どんな作品が現れるのかが凄く楽しみです。

将来的は、詰パラを含めた候補作の中から選べるようになればいいのではないかと思います。

【全体総評】

はらたつと

Fairy Top IXの投票ですが、「推理将棋・ブルーゲーム部門」のみ投票いたします。（そもそもフェアリー詰将棋には手をつけたことがないので投票しようにも。。。。今年には挑戦しようと思います。。。）

酒井博久

候補作をあまり見ていない私に資格があるか疑問なのですが、投票者が少ないらしいので、知っているぶんだけ投票します。

高坂研

残念ながらフェアリーのことはよく分からないので、投票は推理将棋のみにしました。てっきりパラの推理将棋も候補なのかと思ったら、違うんですね。

「やはり去年の一番いいのは、中村圭吾さんのだよな」とか思いながらリストを見て、「あれ、ない？」とびっくりしてしまいました。

ネット上で発表された作品が対象ということなんですね。

それから、集計されるたくぼんさんも大変でしょうけど、69作全部に目を通す方も大変。もう少しゆとりのある日程を組んだらどうでしょうか。（好き勝手なこと言ってすみません）

竹野龍騎

個人的には、WFPの4コマ漫画に10点！（笑）

橘圭伍

今期は中編・長編の当り年だったと思います。その為か、短編部門が少し低調だったかなあと言う感じがしました。でも、流石に1年分を吟味するのは骨が折れます・・・

担当者より

投票期間につきましては来年はもう少し延ばしたほうがいいのかや、投票方法につきましてはTETSUさんのところの年賀詰投票のようにネットのフォームから出来るようにするとか・・・来年までに検討したいと思います。ともあれ、投票いただきました方々、コメントを頂きました受賞者の方々ありがとうございました。

作品募集締切一覧

2009年4月15日（日）

Fairy of the Forest #19

課題：最終手「香」

「最終手＝香」というのは協力詰にはあまりそぐわない課題かも知れませんが、作家の皆さんの腕の見せ所。

多数のご投稿をお待ち申し上げます。

宛先→酒井博久（sakai8kyuu@hotmail.com）

解答募集締切一覧

ネットでのフェアリー詰将棋の解答募集締切一覧です。締切日が早いもの順です。解答先は各々異なりますのでお間違えにないように。

2月20日（火） 済

詰将棋メモ 推理将棋第19回出題
*推理将棋3題

3月7日（土）

Onsite Fairy Mate 144回出題
*Isardam 協力自王詰 1題

3月15日（日）

第7回WFPフェアリー作品展

あとがき

ここ最近では、フェアリー詰将棋の解答者が増えないという状況が続いている。今回のFairy Top IXの投票も同様に最後の最後まで投票が集まらず担当者としても存続が危ぶまれるほどの危機感を感じる事となった。

「実際解いていないから」「全部を見ていない」というものが主な理由だと思う。それも一理ある。〇〇賞選考委員といった立場であれば、その位の自覚は必要であろうが、1位になっても何も貰えない名誉だけのFairy Top IXですのでもっと気楽に楽しんで投票して貰いたいと思うのです。たくぼん

2008年 第8号

Web Fairy Paradise

非売品

平成二十一年二月号

平成二十一年二月廿日発行

発行所 愛媛県新居浜市

発行兼編集人 須川卓二

発行所 Web Fairy Paradise 編集部

問合せ先

須川卓二 takuji@dokidoki.ne.jp